

受験番号		氏 名		クラス		出席番号	
------	--	-----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2014年度 全統センター試験プレテスト問題

公 民 [現代社会 倫理 政治・経済] (2科目 200点 120分)
[倫理, 政治・経済] (1科目 100点 60分)

2014年11月実施

注 意 事 項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民(第1解答科目)」と「地理歴史・公民(第2解答科目)」の2種類があります。1科目のみを選択する場合は、**地理歴史・公民(第1解答科目)解答用紙**に解答しなさい。

解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙の**解答科目欄**にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目	ページ	選 択 方 法
現 代 社 会	4～37	左の4科目、地理歴史A(別冊子)の3科目及び地理歴史B(別冊子)の3科目のうちから、1科目又は2科目*を選択し、解答しなさい。 * 2科目を選択解答する場合は、以下の組合せ受験はできません。 「世界史A」と「世界史B」, 「日本史A」と「日本史B」, 「地理A」と「地理B」, 「倫理」と「倫理, 政治・経済」, 「政治・経済」と「倫理, 政治・経済」
倫 理	38～77	
政治・経済	78～107	
倫理, 政治・経済	108～148	

なお、第1解答科目を指定している大学については、第1解答科目の成績を用いて合格可能性評価を行うので、注意して選択しなさい。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

河合塾



現代社会

(解答番号 ~)

第1問 大学教師(A)と卒業の近づいた大学生(B)が会話している。次の会話文を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

A：なんだか元気がないね。どうしたの。

B：就職活動が思うように進まなくて気が滅入っています。内定を頂いた会社もあるのですが、もしかしたら「ブラック企業」じゃないかと心配なんです。

A：私が大学生の頃は今とはだいぶ違って、高度経済成長期の名残でまだ売り手市場だったから楽だった。㉑ 就活も景気に左右されるから大変だね。 ㉒ 労働法規が整備されているといっても、法律の裏をかく悪質な企業もあるようだから、就職先は慎重に選んだ方がいいよ。

B：㉓ インターネットの就職サイトで口コミを確認しています。でも、初任給の高い企業はサービス残業がひどく多かったり、仕事がおもしろそうで業績もいい企業なのにボーナスが少なかったり、㉔ あちらを立てればこちらが立たずで、迷ってしまいます。

A：それに、景気の先行きがみえない時代だから、10年先、20年先に生き残っている企業かどうかもある必要があるよ。㉕ いざというときのセーフティネットは、まだまだ十分とは言えないからね。

B：確かに、㉖ 結婚をしたり子供をもったり、そういう㉗ 人生設計だって自信をもって描くことができないですね。それに、実家を離れて一人暮らしをしていると、就活のことや将来のことを相談できる人が身近になくて、ちょっと不安です。仕方がないからインターネットやテレビの情報ばかり気にしていて、㉘ まるでゼミで読んだ『孤独な群衆』みたいですね。

A：そういう時代だからこそ、しっかり勉強して主体性をもった生き方を確立していかなければいけないよ。

問 1 下線部㉔に関連して、第二次世界大戦後の日本経済の状況と労働市場に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 大戦後の復興期には経済民主化政策がとられ、連合国軍総司令部(GHQ)の下で政府が労働組合の育成政策を推進して、平均賃金も上昇した。
- ② 高度経済成長期には、企業経営の効率化を図るために成果主義が採用され、大企業では年俸制や職能給など能力主義による賃金体系が一般的になった。
- ③ 1970年代・80年代・90年代の完全失業率を比較すると、失業率が2%台にとどまった1990年代が最も低かった。
- ④ 経済のサービス化・ソフト化が進展するにつれて、高度な知識や熟練を必要とする業種が増えたため、非正規労働者の雇用が減少し続けている。

問 2 下線部㉕に関連して、日本の労働法制やそれをめぐる状況に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 労働者派遣法は、専門的な知識や高度な技術を必要とする業務に限って、企業に派遣社員の受入れを認めている。
- ② 労働基準法から法定労働時間の規定が削除され、労働時間の管理を労働者に委ねる裁量労働制が広く採用されるようになった。
- ③ 男女雇用機会均等法には、採用などに関する男女平等が定められているだけでなく、セクシュアル・ハラスメント防止に関する規定も設けられている。
- ④ 労働契約法は、企業(使用者)と個々の労働者の間の民事紛争については、その解決を労働委員会による斡旋・調停・仲裁に委ねると規定している。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、インターネットの普及など情報化の進展とともに生じている日本の状況に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 鉄道の乗車履歴など、大量のデータを処理して企業活動に生かすことが可能になったが、個人情報保護を求める世論の高まりにより、情報提供が中止されたことがある。
- ② 人口減少期に入った2000年代半ばから、携帯電話・PHSの契約数が減少し、資金力のない企業の倒産が生じたため、携帯電話・PHS事業への参入の規制が強化された。
- ③ インターネット上に個人情報を公開することの危険性を指摘する声があがっているものの、公開された情報が原因となって子供が犯罪の被害者になる事件が生じている。
- ④ 情報を知的財産として扱う意識が不十分な面があり、業務文書や学术论文などに他人の作成した文章やデータを無断で転載する行為が後を絶たない。

問4 下線部㉕に関連して、複数の欲求が同時に生じたとき、どちらの欲求を優先するか、とまどうことを葛藤(コンフリクト)という。二つの対象をどちらも回避したいが、実際には両方を同時に回避することはできないために生じる葛藤のタイプの具体例に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 休日出勤を命じられたが、体が疲れているので断りたいが、これまでもたびたび欠勤しているので、断ると勤務評価が悪くなりそうで、それも困る。
- ② 好きな歌手のライブのチケットが手に入ったのでそれにも行きたいし、好意を寄せる相手から同じ時間帯に食事に誘われていてそれにも行きたい。
- ③ 甘いものが大好きなのでたくさん食べたいが、食べ過ぎると健康診断で体重の増加を注意されるのが心配だ。
- ④ 一生懸命働いて住宅資金を準備したいが、これ以上労働時間を延ばすと過労で病気になりそうだ。

問5 下線部㉔に関連して、経済的格差や障害者・高齢者・勤労者に配慮した制度や理念に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 日本では、障害者の雇用を拡大するために、官公庁や民間企業に対して、障害者の法定雇用率が定められている。
- ② 一人あたりの労働時間を短縮することなどによって労働者同士が仕事を分かち合い、失業者を減らそうという考えや試みをワークシェアリングと言う。
- ③ バリアフリーやユニバーサルデザインは、障害の有無にかかわらず同質の生活を送るべきだというノーマライゼーションの理念を具体化している。
- ④ 日本では、生活保護を受けるのに必要な社会保険料の納付を怠ったため、生活に困窮しても給付を受けられないケースが生じている。

問6 下線部㉕に関連して、日本の家族を取り巻く状況や法制度に関する記述として最も**適当なもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

6

- ① 代理母や人工授精などによって、様々な親子関係が生まれているが、民法では遺伝上の親子関係をつねに法律上の親子関係とすると定められている。
- ② 民法では選択的夫婦別姓制度が導入されており、女性の社会進出を背景として夫婦別姓を選択する割合が高まっている。
- ③ いわゆるドメスティック・バイオレンス(DV)を防ぐため、配偶者からの暴力の防止や被害者の保護を定めた法律が制定されている。
- ④ 高齢化の進展とともに、高齢の親と同居する世帯が増加し、高齢者単身世帯や高齢者の夫婦のみの世帯の比率は低下している。

現代社会

問7 下線部⑧に関連して、人生における課題についての考え方に関する次の記述
ア～ウと、それらと関連の深い人物A～Cとの組合せとして最も適当なものを、
下の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

ア 両親や他の大人から情緒的に自立することや、結婚と家庭生活の準備をすることなどを、青年期の発達課題として挙げた。

イ 人間のライフサイクル(人生周期)を八つの発達段階に区分して、そのうちの一つである青年期の発達課題はアイデンティティの確立であるとした。

ウ パーソナリティの形成にかかわる課題に関連して、人間の欲求を五つの階層に分類した上で、自己実現の欲求を最上位に位置づけた。

A エリクソン

B マズロー

C ハヴィガースト

① アーA イーB ウーC

② アーA イーC ウーB

③ アーB イーA ウーC

④ アーB イーC ウーA

⑤ アーC イーA ウーB

⑥ アーC イーB ウーA

問 8 下線部⑨に関連して，現代社会の仕組みや人々のあり方について思索をめぐらせた思想家に関する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① アドルノとホルクハイマーは，近代の理性は道具的理性であるとし，自然だけでなく人間の内面をも支配する野蛮な面をもつと批判した。
- ② ウェーバーは，現代の官僚制は指揮命令系統があいまいで，規則や文書に基づいて合理的に組織を運営する仕組みが欠如していると批判した。
- ③ フロムは，自己よりも上に立つ一切の権威を否定する現代人の社会的性格を権威主義的人格と呼び，他者を抑圧するその心理的傾向を批判した。
- ④ リースマンは，現代アメリカの中産階級の人々には，他者の意向より自己の内面的な規範に基づいて行動する傾向が顕著にみられると指摘した。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

「あたり前」と思っていることを改めて考え直してみると、社会や自己のあり方への理解が深まることがある。ここでは私たちがあたり前と思って暮らしている「豊かで便利な社会」を考え直してみよう。

まず、資源の有限性という視点からこの社会を考えてみよう。豊かで便利な生活は様々な①資源やエネルギーを大量に消費することで成り立っている。しかし、資源の有限性を考えれば、こうした社会の持続可能性を検討する必要があることに気づくであろう。また、分配の不平等という視点から考えることもできる。今日、地球上には、②生存に必要なものにさえ事欠いている人々も少なくない。私たちが生きている豊かで便利な社会は、地球規模での資源利用の偏り^{かたよ}の上に成り立っているとも言える。さらに、豊かさや利便性は、③私たちの生活様式や習慣を変化させるということから考えることもできる。例えば、誰かと待ち合わせをするとき、以前なら時間や場所をはっきり決めていたが、携帯電話の普及により、おおよその時間や場所を決めておき、あとは連絡を取り合いながら落ち合うようなことも多くなった。

豊かで便利な社会やそこでの私たちの④生き方については、このようにいろいろな角度から考えることができる。⑤主体的に学ぶことで、自分自身でも多様な側面から考えていくことができるようになるであろう。

問1 下線部①に関連して、次ページの表1と表2は、アメリカ、イギリス、中国、ロシアの一次エネルギー供給をまとめたものである。表1は、1990年、2000年、2010年の各国の一次エネルギー総供給量を示したものであり、表2は、2010年の各国の一次エネルギー供給の構成比を示したものである。これらの表から読み取れることとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

表 1 一次エネルギー総供給量
(石油換算 百万 t)

	1990年	2000年	2010年
アメリカ	1915.0	2273.3	2216.3
イギリス	205.9	222.9	202.5
中 国	872.1	1182.7	2417.1
ロシア	879.2	619.3	701.5

表 2 一次エネルギー供給の構成比(2010年)
(%)

	石炭	石油	天然ガス	原子力	その他
アメリカ	22.7	36.3	25.1	9.9	6.0
イギリス	15.2	31.3	41.9	8.0	3.7
中 国	66.0	17.8	3.7	0.8	11.8
ロシア	16.4	19.8	54.5	6.4	2.9

(注) 四捨五入の関係で割合の合計は100%にならないことがある。

表 1・表 2 とも矢野恒太記念会(編集)『世界国勢図会 2013/14』により作成。

- ① いずれの年についても，4 か国中，一次エネルギー総供給量が最も多いのはアメリカである。
- ② 1990年，2000年，2010年と年を追うごとに，一次エネルギー総供給量が増加しているのは，中国だけである。
- ③ 2010年の一次エネルギー供給の構成比では，4 か国中，石炭の占める割合が最も高いのは中国で，石油の占める割合が最も高いのはイギリスである。
- ④ 2010年の一次エネルギー供給の構成比では，4 か国のそれぞれの国内において，石油が最も高い割合を占めているのは，アメリカとロシアである。

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、様々な場面におけるニーズに関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 「持続可能な開発」という理念は、将来世代のニーズは考慮に入れずに現在世代のニーズを満たすことに専念すべきであるとする考えを言う。
- ② 人間の基本的ニーズ(BHN)という概念は、衣食住や教育の充実よりも生産関連社会資本の整備の方が低所得者層に役立つという考えから生まれた。
- ③ マスメディアなどを通じて行われる企業の宣伝や広告には消費者の購買意欲を喚起する働きがあり、この働きは「依存効果」と呼ばれる。
- ④ 完全競争市場においては、ある財が流行して消費者の需要が増大すると、その財の価格は下落する。

問3 下線部③に関連して、日本の文化に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① ベネディクトは、日本人には内面的な倫理的基準に基づいて行動する傾向があると考え、日本の文化を「罪の文化」と特徴づけた。
- ② お盆の際の「迎え火」には、先祖の霊を「この世」に迎えるという意味があることに示されているように、古来、日本人にとって「この世」と「あの世」はつながっていて、往き来のできるものと考えられていた。
- ③ 日本の文化の中には、外来文化を変容させつつ受入れ、独自のものへと発展させていった例がある。
- ④ 中根千枝は、日本では、上下関係の序列など、タテ(縦)の人間関係が重視されていると考え、日本社会を「タテ社会」と特徴づけた。

問 4 下線部④に関して、人間の生き方と深くかかわるものに宗教がある。仏教、キリスト教、イスラム教に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 仏教とキリスト教は多神教であるが、イスラム教は唯一絶対の神を信じる一神教である。
- ② 仏教を開いたブッダは、^{みそぎ はらい}禊や^{けが}祓によって、罪や^ね穢れを取り除くことで、^{はん}涅槃の境地に至ることができると説いた。
- ③ 宗教改革によってカトリックとプロテスタントが統合されて以来、キリスト教内部には分派は存在しなくなった。
- ④ イスラム教では、六信五行と呼ばれる六つの信仰箇条と五つの宗教的実践が信者の務めであるとされている。

現代社会

問 5 下線部㉔に関連して、課題について調べたり、発表したりする際の具体的な活動ア～ウと、その方法 A～C との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

ア 一つの論題に対して、肯定側と否定側のグループに分かれて討論を行い、両者の主張を聞いて審判員役の人が勝ち負けを判定する。

イ プロジェクターを用いて画像を映したり、報告内容を簡単にまとめたレジュメを使ったりして聞き手の理解を助けながら、調査結果を発表する。

ウ 調査テーマについて、互いの意見やアイデアを批判せずに、意見やアイデアを自由に出し合い、独創的なアイデアを引き出す。

A ブレインストーミング B ディベート C プレゼンテーション

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア－A | イ－B | ウ－C |
| ② | ア－A | イ－C | ウ－B |
| ③ | ア－B | イ－A | ウ－C |
| ④ | ア－B | イ－C | ウ－A |
| ⑤ | ア－C | イ－A | ウ－B |
| ⑥ | ア－C | イ－B | ウ－A |

(下 書 き 用 紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

現代社会

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

人間は社会的動物であり、㉑政治社会を形成して生きている。他方、人間には、社会的な拘束から自由でありたいという根源的な欲求がある。そこから、㉒社会秩序と両立する範囲内で、できるだけ人間の自由への願望を尊重しようとする考え方が生まれてきた。このような考え方が自由主義である。

しかし、自由主義を実現するためには、様々な条件が成立していることが必要である。まず、人々が自分だけでなく他の人々の自由を尊重するという精神をもたないと、自由と自由が衝突して、社会は絶え間のない争いの世界となる。つまり、自分も他人も等しく自由だとする㉓平等の思想と、自分と異なる価値観に従って行動している㉔他人の自由を尊重する寛容の精神をもつことが必要となるのである。また、㉕自由には責任が伴うことを自覚する必要もある。

自由主義は、各人が平等に自由だという点では平等と結びつくが、自由競争は勝者と敗者を生み出すから、結果として大きな不平等をもたらすことになる。自由主義の思想からすれば、自由競争に敗れた者はその責任を自分でとらなければならないことになるが、平等主義の理念からみると、自由主義は多かれ少なかれ修正されなければならない。

したがって、㉖現代の民主主義諸国においては、㉗思想の自由や信教の自由などの精神的自由を尊重しながら、経済的自由については、平等の理念から、ある程度制約しようとする考え方がとられている。日本でも、収入の多い人々から高率の㉘租税を徴収して社会保障の財源にするとか、大企業の活動を一定範囲で制約するといった政策が採用されている。このようなやり方は、人々の勤労意欲を減退させ、経済の発展を妨げるという批判もあるが、各国は、この両方の考え方を考慮しながら、様々な政策を決定している。

問 1 下線部㉔に関連して、日本の政治についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 経営者団体や労働組合などの圧力団体は、自ら政権獲得を目指して活動している。
- ② 高度経済成長期に自由民主党と日本社会党による二大政党制という政治状況が出現し、両党の間でたびたび政権が交代した。
- ③ 政治資金規正法は、企業や団体が政治家個人に対して献金をする 것을禁止している。
- ④ マスメディアによる人権侵害を防止するため、政府が事前に報道内容を審査して、不適当と認める場合に発表を禁止する制度が設けられている。

問 2 下線部㉕に関連して、社会秩序の形成や、社会秩序の形成にかかわる住民投票に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 日本では、住民投票条例に基づいて実施される住民投票の結果に法的拘束力があるため、地方自治体の首長はその結果に従わなければならない。
- ② 国際社会においても国内においても、慣習・慣行が法的規範としての役割をもつことがある。
- ③ 日本では、国会が一つの地方自治体に適用される法律を制定する場合、憲法上、その地方自治体の住民投票でその過半数の同意を得る必要がある。
- ④ 世論は社会秩序の形成に一定の影響力があり、マスメディアによる世論調査はその動向を知るための一つの材料となっている。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、日本国憲法が保障する「法の下での平等」についての次の文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **16**

日本国憲法が保障する「法の下での平等」は、不合理な差別を禁止するが、合理的理由があるものに関しては区別を認めるものであると考えられており、その意味で **A** を保障したものである。また、「法の下での平等」は、自由な競争がもたらす格差を許容しているという意味で **B** を保障したものであると考えられている。しかし、**C** は、**B** を保障するだけでは、公正の確保が実現したとは言えないとし、競争によって生じる社会的・経済的不平等が許容されるのは、機会の均等と、最も不遇な立場にある人々の便益を最大化するように配慮するという条件を満たさなければならないと主張している。

- | | | | |
|---|---------|---------|--------|
| ① | A 絶対的平等 | B 機会の平等 | C ロールズ |
| ② | A 絶対的平等 | B 機会の平等 | C セン |
| ③ | A 絶対的平等 | B 結果の平等 | C ロールズ |
| ④ | A 絶対的平等 | B 結果の平等 | C セン |
| ⑤ | A 相対的平等 | B 機会の平等 | C ロールズ |
| ⑥ | A 相対的平等 | B 機会の平等 | C セン |
| ⑦ | A 相対的平等 | B 結果の平等 | C ロールズ |
| ⑧ | A 相対的平等 | B 結果の平等 | C セン |

問4 下線部㉔に関連して、人間の自由や尊厳についての思想に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① カントは、すべての人間が互いに人格として尊重し合う共同体を理想として掲げた。
- ② ガンディーは、正義が損われたり自己の権利が侵害されたりする場合には、暴力を用いることが許されると説いた。
- ③ サルトルは、各人の選択は全人類に対しても影響を与えることになるから、各人は自らの選択について全人類に対して責任を負うと説いた。
- ④ ミルは、社会による個人の自由に対する制約は、他者への危害を防止する場合に限られるべきであると説いた。

問5 下線部㉕に関連して、日本における法的な責任についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 製造物責任法は、製造物の欠陥によって発生した損害に関して、製造者に過失がない場合、損害賠償の責任を免除している。
- ② 労働組合法は、労働組合の正当な争議行為について、刑事上の責任だけでなく民事上の責任も免除している。
- ③ 日本国憲法は、国会議員の院内における発言や表決について、院外では責任を問われないと規定している。
- ④ 行政権の行使について、内閣が国会に対して連帯責任を負う仕組みの一つとして、日本国憲法は、衆議院が内閣不信任を可決し10日以内に衆議院が解散されないとき、内閣は総辞職しなければならないと定めている。

現代社会

問 6 下線部①に関連して、日本における市民の政治参加についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① すべての刑事裁判の第一審で、国政選挙の有権者の中から選ばれた裁判員が有罪か無罪かを決定し、裁判官が量刑を行う裁判員裁判が行われている。
- ② 衆議院と参議院の本会議では、学識経験者や利害関係人から意見を聴取する公聴会が開催されている。
- ③ 行政機関が命令などを制定するにあたって、事前に案を公表し、その案について広く国民から意見を募集するオンブズマン制度が設けられている。
- ④ 国政選挙の有権者の中から選ばれた審査員によって組織された検察審査会は、検察官の不起訴処分の当否を審査できる。

問 7 下線部⑧に関連して、自由権を制約する法律の憲法適合性を裁判所が審査する場合、精神的自由権を制約する法律については、経済的自由権を制約する法律よりも厳格な基準に基づいて審査しなければならないとする説がある。この説の根拠となる考えに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 財産権の不可侵などの経済的自由権を制約する法律は、精神的自由権を制約する法律よりも、市場における自由な経済活動を阻害するおそれがある。
- ② 日本国憲法は、精神的自由権に関しては公共の福祉による制約を明文で定めているが、経済的自由権に関してはそのような制約を定めていない。
- ③ 表現の自由などの精神的自由権を制約する法律は、議会や選挙などの民主主義の仕組みを機能不全に陥らせるおそれがある。
- ④ 日本国憲法は、基本的人権を永久不可侵の権利としているので、経済的自由権も精神的自由権も制約することは許されない。

問 8 下線部⑨に関連して、日本の租税についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① 法人税は、担税者と納税者が異なる間接税である。
- ② 消費税は累進課税であるため、所得の再分配機能をもつ。
- ③ 所得税には、景気を安定化する機能がある。
- ④ 相続税と酒税は、地方税に分類される。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

日本では様々なスマートフォンが売られているが、その多くは海外にあるそのメーカーの自社工場で生産されたり、海外のメーカーに委託して生産されたものである。また、このスマートフォンの生産には、世界各地の企業から仕入れた部品が用いられている。このように、㉠現代の企業は生産や販売などの事業を、海外企業と提携しつつ、世界的規模で展開しており、これは経済のグローバル化を象徴する現象だと言える。

このように近年では、各国経済の結びつきがますます強まり、市場経済が世界にあまねく広がって、世界経済全体の成長が促された。それと同時に、世界市場における競争も激しさを増した。近年の㉡経済の動向をみれば、競争に勝ち抜いて著しい経済成長を遂げる新興国が現れる一方で、世界経済の成長から取り残されている国も少なくない。また、経済成長を優先する政策が追求されてきたために、㉢深刻な環境破壊がグローバルな規模で発生している。

㉣発展途上国の貧困問題やグローバルな環境問題に対しては、国際社会全体の課題として取り組む必要がある。そこで、㉤国際連合(国連)をはじめ様々な国際機関が対策を講じてきた。また、国際機関や政府だけでなく、非政府組織(NGO)も活発に活動している。さらに、社会的貢献の一環として発展途上国の人々の生活改善に取り組む企業も現れている。

問 1 下線部㉔に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 日本では、海外企業の進出による国内の雇用機会の減少を防ぐために、海外企業が日本企業を買収することを法律で禁止している。
- ② 国際業務を行う金融機関に対する国際的な規制が存在しないため、金融分野ではグローバル化の進展が著しく遅れている。
- ③ 日本の中小企業の中には、海外に子会社をもち、国際的に事業を展開しているものがある。
- ④ 企業は芸術やスポーツなどの活動に対してコンプライアンスと呼ばれる支援活動を行っている。

問 2 下線部㉕に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 中国は、一人あたりの国内総生産(GDP)で見ると、現在、世界第2位である。
- ② 東日本大震災以降、日本は輸出の増大により景気の回復を図ってきたため貿易黒字が拡大し、アメリカなどから、内需の拡大を要求されている。
- ③ 先進国に対抗して、新興国と発展途上国の20か国はG20サミットと呼ばれる首脳会議を開催している。
- ④ グローバル化の進展で、製品規格や会計方式、経済制度など様々な分野で、国境を越えて基準の共通化が進むようになった。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、環境問題への対応に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① アメリカの海洋生物学者カーソンは『成長の限界』を著し、地球温暖化について警鐘を鳴らした。
- ② ラムサール条約は、絶滅のおそれのある野生動植物の国際取引を規制している。
- ③ モントリオール議定書は、フロンなどオゾン層を破壊する物質の削減を目的としている。
- ④ 国連環境開発会議は、地球環境問題に取り組む上での基本理念として「かけがえのない地球」を掲げた。

問 4 下線部④に関連して、発展途上国の動向に関する次の記述ア～ウとそれぞれに該当する国名 A～C との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

ア 核兵器の開発につながるウラン濃縮を行っているという理由で国連による経済制裁を受けている。

イ 宗教や民族の違いによる対立が絶えず、2011年に南部が分離独立した後は、油田地帯の帰属をめぐる対立がみられる。

ウ 1990年代の初めにフツ族とツチ族の対立によって激しい内戦が勃発し、大量虐殺が繰り返される事態になった。

A スーダン B イラン C ルワンダ

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア－A | イ－B | ウ－C |
| ② | ア－A | イ－C | ウ－B |
| ③ | ア－B | イ－A | ウ－C |
| ④ | ア－B | イ－C | ウ－A |
| ⑤ | ア－C | イ－A | ウ－B |
| ⑥ | ア－C | イ－B | ウ－A |

現代社会

問 5 下線部㊸に関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 開発援助委員会(DAC)は、先進国の発展途上国に対する政府開発援助(ODA)の調整を行っている。
- ② 国連開発計画(UNDP)は、『人間開発報告書』において「人間の安全保障」という理念を提示した。
- ③ 国連貿易開発会議(UNCTAD)は、発展途上国の経済開発の促進と南北間の経済格差の是正を目的に設立された。
- ④ 国際復興開発銀行(IBRD)は、国連ミレニアム宣言が採択されたことを受けて、発展途上国に対する資金供給のために設立された。

(下 書 き 用 紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

現代社会

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

技術革新は、㉑経済成長の大きな原動力である。18世紀の蒸気機関や、20世紀初頭のベルトコンベアによる大量生産方式、近年の情報通信技術など、これまでに様々な技術が生み出され、㉒工業生産をはじめとして経済社会に大きな変革をもたらしてきた。今日の私たちが享受している利便性の高い生活は、有名無名の技術者たちが開発した優れた技術に支えられていると言ってもよいだろう。

しかし、生み出された技術は、しばしば技術者の意図や予想を超えて、深刻な社会的問題を引き起こすことがある。例えば、大衆車の開発と普及は人々の移動の自由度を高めたが、その一方で、渋滞や騒音、多数の交通事故をもたらす原因にもなった。新たに開発された新薬によって、㉓消費者の生命や身体に重大な危害が及ぶこともある。また、新技術を用いた産業が成長するのに伴って、新たな㉔公害が生じる可能性もある。例えば、半導体産業では、集積回路の洗浄に有機塩素系の溶剤が用いられ、地下水汚染の問題を引き起こしたことがある。

このように、技術は私たちの経済生活を快適で豊かなものにすると同時に、深刻な問題をもたらす原因となることもある。私たちは、㉕技術に伴う負の側面を視野におさめた上で、総合的な見地から技術の問題を考えていかなければならないだろう。

問1 下線部②に関連して、経済社会のあゆみと経済学説に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

27

- ① イギリスでは、産業革命を契機として、計画経済を特徴とする資本主義経済が本格的に成立した。
- ② ケインズは、失業問題の原因として有効需要の不足を指摘し、公共投資によって有効需要を創出する必要性を説いた。
- ③ アメリカ大統領のローズベルトは、「小さな政府」をスローガンとして、大胆な規制緩和による経済の活性化を目指した。
- ④ ロシアは、現在、社会主義経済と資本主義経済を併存させる「一国二制度」の体制を維持している。

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、次の表は、日本、アメリカ、インド、マレーシア、バングラデシュの2006年から2012年までの鉱工業生産指数の推移を示したものである。この表に関する記述A～Cの正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

28

表 各国の鉱工業生産指数の推移

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
日本	104.4	107.3	103.8	81.9	94.2	91.5	92.0
アメリカ	102.4	105.3	101.8	90.4	95.9	99.3	103.2
インド	112.9	130.4	133.7	140.8	152.4	156.8	158.6
マレーシア	104.9	107.3	108.1	99.9	107.1	108.4	113.1
バングラデシュ	110.6	119.6	129.1	138.4	148.4	173.2	189.9

(注) 数値は2005年を100として算出している。

総務省統計局『世界の統計 2014』により作成。

- A 2006年から2012年にかけて、鉱工業生産が一貫して増加しているのは、インドとバングラデシュである。
- B 5か国すべてにおいて、2006年に比べて2012年の鉱工業生産の方が大きくなっている。
- C 2006年から2012年にかけて、アメリカでは鉱工業生産が前年を下回った年が1年しかない。

- ① A — 正 B — 正 C — 誤
- ② A — 正 B — 誤 C — 正
- ③ A — 正 B — 誤 C — 誤
- ④ A — 誤 B — 正 C — 正
- ⑤ A — 誤 B — 正 C — 誤
- ⑥ A — 誤 B — 誤 C — 正

問3 下線部㉔に関連して、消費者問題をめぐる日本の状況に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 高度経済成長期には、消費者保護基本法に基づいて、消費者行政を担う機関として消費者庁が設けられた。
- ② 割賦販売法や特定商取引法では、違約金を支払えばいつでも契約を解除できるクーリング・オフ制度を導入している。
- ③ 消費者の選択の幅を広げるため、消費者金融の金利の上限を定めていた規制が撤廃された。
- ④ 金融機関が元本割れのリスクのある金融商品を販売する際には、そのことを顧客に説明することが法律で義務づけられている。

問4 下線部㉕に関連して、日本における公害や公害対策に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 大気汚染や水質汚濁を防止するため、有害物質の排出については、濃度規制だけでなく、総量規制も採用することができる。
- ② 四日市ぜんそく訴訟では、公害を発生させた企業の責任が厳しく追及されたが、裁判で原告の被害者側は敗訴した。
- ③ 環境保全は国の責任であるという認識に基づいて、公害防除費用を全額公費でまかなう汚染者負担の原則を採用した法律が制定されている。
- ④ 石綿(アスベスト)による健康被害が社会問題となったが、被害者に救済給付を行う法律は制定されていない。

現代社会

問 5 下線部㉔に関連して、技術の発展に伴う問題についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 四六時中スマートフォンを操作し、それをやめられない若者の存在が指摘されており、社会生活への悪影響が懸念されている。
- ② iPS細胞(人工多能性幹細胞)を作るには受精卵を壊さなければならないため、その実用化にあたって、生命倫理上の問題が生じている。
- ③ デジタル情報の複製は容易であるため、コンピュータ・ソフトの違法コピーの問題が生じている。
- ④ 遺伝子組み換え技術を用いた農作物がすでに商品化されているが、健康への悪影響を懸念する声もある。

(下 書 き 用 紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

現代社会

第6問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

近代社会は、封建的束縛から個人を解放すると同時に、社会の同質性が失われ多様な利害が対立する場となった。㉑近代国家は、社会における利害対立を暴力によらずに調整し、社会を統合する働きをもつ装置として㉒議会制度を生み出した。

議会主義の原則に立てば、議会は、全国民を代表する議員で構成されるということになる。しかし、現実には、㉓選挙で再選を果たすためにも、議員は選出母体の利害から完全に自由であることは困難である。そのため、社会の利害対立が議会にもち込まれることも少なくない。議会ではそうした利害対立の調整が行われるが、㉔最終的な政治的意思決定は、多数決を通じて行われ、採決の結果、敗れた少数派は多数派の意思に従うことになる。この多数決には、自己の意思に反することを強制される人々の数は少なくすむという利点があるものの、少数者の意見を抑圧するという側面もある。しかし、多数派と少数派の関係は固定的なものではなく、同じ争点をめぐっても、少数派が多数派になる可能性が開かれている。

今日、㉕日本は政治的にも経済的にも様々な課題を抱えており、そこには利害対立が深刻なものも少なくない。このような状況の下で、多数決に基づく政治運営が多数者の横暴とならずに正当性をもつためには、討論における自由の確保と少数意見を尊重する精神が不可欠となる。そして、そうした討論が行われれば、利害の対立点が浮き彫りとなって妥協の可能性が広がり、理性的な利害調整が可能となるであろう。

問 1 下線部④に関連して、国家や国家間の関係に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 国際連合の国際司法裁判所は、領土をめぐる紛争など国家間の争いを当事国の同意に基づいて裁判することができる。
- ② 主権国家を構成単位とする国際社会は、三十年戦争の処理のために締結されたウェストファリア条約を契機として始まったとされる。
- ③ 国家は、領海の外側の水域に、基線から200海里以内の範囲内で排他的経済水域を設定することができる。
- ④ 国家のほとんどは、単一の民族によって構成されており、複数の民族によって構成される例はまれである。

問 2 下線部⑥に関連して、各国の議会制度に関する次の記述**ア～ウ**と、それぞれに該当する国名**A～C**の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 33

- ア** 下院が上院に優越する原則が、法律によって定められている。
- イ** 上院と下院の両院とも、民選の議員によって構成されている。
- ウ** 一院制の議会が、憲法上、国家の最高権力機関の地位にある。

A イギリス **B** アメリカ **C** 中国

- ① **ア**—**A** **イ**—**B** **ウ**—**C**
- ② **ア**—**A** **イ**—**C** **ウ**—**B**
- ③ **ア**—**B** **イ**—**A** **ウ**—**C**
- ④ **ア**—**B** **イ**—**C** **ウ**—**A**
- ⑤ **ア**—**C** **イ**—**A** **ウ**—**B**
- ⑥ **ア**—**C** **イ**—**B** **ウ**—**A**

現代社会

問 3 下線部㉔に関連して、日本の選挙制度や選挙活動に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 秘書や親族などが選挙違反を犯して刑に処せられても、候補者の当選が無効になることはない。
- ② 国政選挙については、有権者は投票所に行かなくても、自宅からインターネットを利用して投票することが可能である。
- ③ 参議院議員選挙には、都道府県を単位とする選挙区制と全国を単位とする非拘束名簿式比例代表制が採用されている。
- ④ 公職選挙法は、選挙期間中に限って、投票を依頼する目的で行う戸別訪問を認めている。

問 4 下線部㉕に関連して、日本における法の制定や改正の過程に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 国会は、憲法審査会の審査を経た上で、衆議院及び参議院でそれぞれ出席議員の3分の2以上の賛成を得れば、憲法改正の発議ができる。
- ② 内閣は、憲法上、両議院で可決した法案について、拒否権を行使することができる。
- ③ 国会で法律案の採決を行う際に、政党が所属議員に対して、党の決定に従うように強制することは禁止されている。
- ④ 法律案の国会への提出は国会議員だけでなく、内閣にも認められている。

問 5 下線部㊸に関連して、日本の課題の一つに財政問題がある。日本の財政の現状や、財政上の改革の動向に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 社会資本整備などに大きな役割を果たしてきた財政投融资制度は、民間金融機関の経営を圧迫するという理由から2000年代に入って廃止された。
- ② 年金の財源調達方式は賦課方式を基本としているため、少子高齢化の進展により、現役世代の負担が増大すると懸念されている。
- ③ 政府の景気対策が功を奏し、国のプライマリーバランス(基礎的財政収支)は黒字に転換し、国債残高が減少し始めている。
- ④ 日本の国家予算は、一般会計予算だけでみても、国内総生産(GDP)の50%を超えており、財政の肥大化が指摘されている。

倫 理

(解答番号 1 ~ 37)

第1問 以下は、高校生Cとその父Fの会話である。この文章を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(配点 28)

- C：お父さん、またテレビで、昔の子ども向け番組の再放送を見てたでしょ。ほら、高度な科学技術を使って世界征服を企む秘密結社の「改造人間」と正義のヒーローとが対決する話。㉑ もう子どもじゃないのに、面白かった？
- F：うん。話そのものもさることながら、時代背景だろうけど㉒ 女性はヒーローの裏方的な立場だったり、そういう視点で見ると面白かったよ。
- C：でも、「改造人間」なんて、㉓ 生命工学が今のように発達していなかった時代と現代とでは、受け止め方も違うでしょ。
- F：㉔ 科学の進展によって、人々の㉕ 科学技術に対するイメージも変わったと言えるだろうね。昔はある種の科学万能みたいな感じもあったから。
- C：科学が進歩すれば様々な問題も解決する、ということだよね。公害問題や㉖ 地球環境問題でも、そうした感覚は以前は強かったと聞いたことがある。
- F：でも、今の時代には、さすがにそこまでのイメージを抱く人は少ないんじゃないかな。原子力発電の安全性についての議論が高まっているけど、㉗ 科学の粋を集めているから絶対安全だという声は、さすがに聞かなくなった。
- C：だからといって、科学を全否定するのも極端だよね。科学そのものが善になるのか悪になるのかは、それを使う人間の側にかかっているわけだから。
- F：その言い方は気になるな。科学万能主義も科学全否定も極論だとは思いうけど、「科学そのもの」なんて抽象的なことが言えるのかな。例えば、生命工学だと㉘ 医療技術への応用が目指されているわけで、その成果には最初から人間の側の意図が刻印されている。人間を離れた「科学そのもの」があるわけではない。
- C：でも、科学を生み出すのは人間だということなら、例えば㉙ 生命を^{おそ}畏れ敬う

姿勢をもつといった科学者倫理みたいなものが重要なんじゃないの。

F：それも一理あるけど、「科学者の心がけ」だけじゃなくて、もっと広く、科学を規定する社会のあり方も考えないといけないと思うんだ。

倫 理

問 1 下線部④に関連して、人間の発達過程について述べた次の文章を読み、文章中の **a** ～ **d** に入れる語句をア～カから選び、その組合せとして正しいものを、次ページの①～⑨のうちから一つ選べ。 **1**

エリクソンは、人生の各段階において直面する心理・社会的危機と主要な対人関係の範囲について考察している。彼によれば、青年期には学童期と異なり **a** を主要な対人関係の範囲としつつ同一性の感覚とその拡散の感覚との間で危機に直面し、成人初期には **b** を主要な対人関係の範囲としつつ親密性の感覚と孤独の感覚との間で危機に直面する。そして、成人期には労働や家事を通じた関係を主要な対人関係の範囲としつつ **c** で危機に直面し、そして人生の最後の段階となる円熟期には人類全体を主要な対人関係の範囲としつつ **d** で危機に直面する、としている。

- ア 近隣・学校における仲間集団
- イ リーダーシップのモデルになる人々
- ウ 友愛・競争・協同などでの相手
- エ 基本的信頼感覚と不信の感覚との間
- オ 生産性の感覚と停滞の感覚との間
- カ 自己完成の感覚と絶望や嫌悪の感覚との間

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ① | a — ア | b — イ | c — エ | d — オ |
| ② | a — ア | b — イ | c — オ | d — カ |
| ③ | a — ア | b — イ | c — カ | d — エ |
| ④ | a — イ | b — ウ | c — エ | d — オ |
| ⑤ | a — イ | b — ウ | c — オ | d — カ |
| ⑥ | a — イ | b — ウ | c — カ | d — エ |
| ⑦ | a — ウ | b — ア | c — エ | d — オ |
| ⑧ | a — ウ | b — ア | c — オ | d — カ |
| ⑨ | a — ウ | b — ア | c — カ | d — エ |

倫 理

問2 下線部⑥に関して、次のア～ウは、女性の権利の拡大を求めて活躍した人物について説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

2

ア ボーヴォワールは、女性が男性に従属する「第二の性」となっている状況を批判し、「元始、女性は実に太陽であった。真正の人であった」と述べて女性解放を訴えた。

イ 平塚らいてうは、女性の地位向上を図るための拠点として文芸雑誌『青鞥』を発刊し、その創刊号において「人は女に生まれない、女になるのだ」と宣言した。

ウ ミルは、政治には権謀術策が必然的につきまとうから、政治への関与は精神的な苦痛をもたらすものだと考え、女性保護の観点から女性に選挙権を与えることに反対した。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問3 下線部㉔に関連して、生命工学やその動向の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① クローン技術を人間に応用してヒトクローンを作成することは、安全面や倫理面での課題があることから、日本では法律で禁止されている。
- ② 再生医療に役立つとされるES細胞(胚性幹細胞)は、その作製に際し受精卵を破壊することがないために倫理的な問題は比較的少ない。
- ③ 遺伝子組換え技術を食用農作物に応用することは、その安全性が未確認であるとして、日本では実験を除いて法律で禁止されている。
- ④ ヒトの全遺伝情報を解読することを目指すヒトゲノム計画が策定されたものの、倫理的な課題があることからまだ着手されていない。

問4 下線部㉕に関連して、ベーコンが自然研究に際して取り除くべきことを主張した四つのイドラについての説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

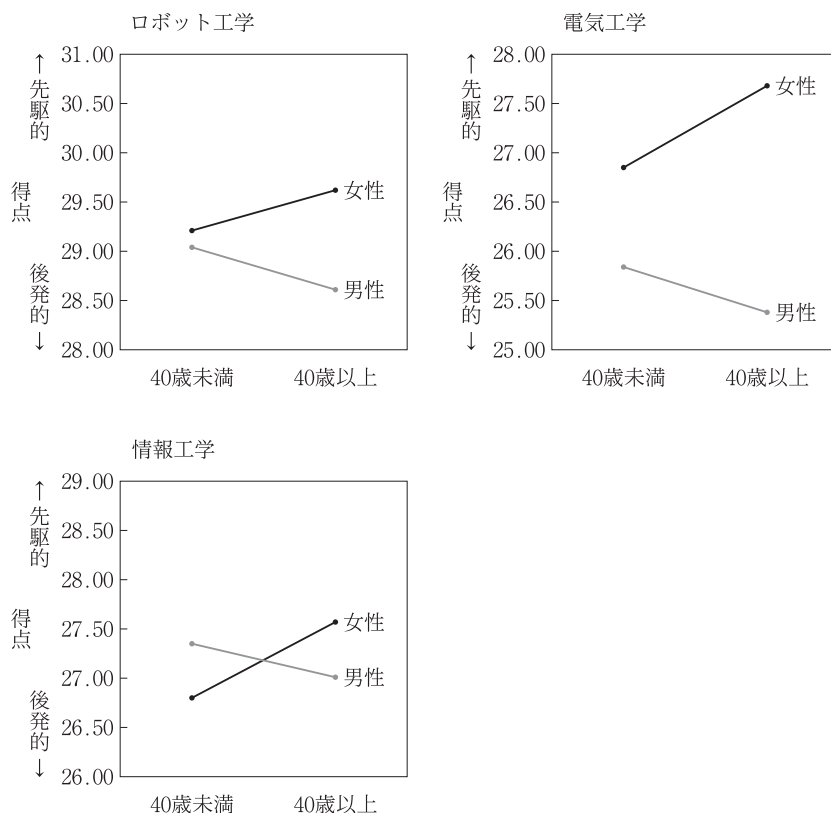
- ① 「種族のイドラ」とは、感覚の誤りなど、人間という種族の本性に根ざした先入見のことである。
- ② 「洞窟のイドラ」とは、個々の事物を超えた普遍的な本質を想定することから生じる先入見のことである。
- ③ 「市場のイドラ」とは、いい加減なうわさ話などを事実と思い込むような先入見のことである。
- ④ 「劇場のイドラ」とは、伝統や権威に対して無批判に追従することから生じる先入見のことである。

問5 下線部㉔に関連して、下の図は科学技術の各種分野に対するイメージについて調査した結果をまとめたものである。その内容を説明した次の文章を読み、図から読み取れることとして最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

5

調査の内容と評価方法

「ロボット工学」、「電気工学」、「情報工学」という単語について、「過去の — 未来的な」や「平凡な — 非凡な」といったいくつかの共通する形容詞の対を設定し、それぞれの言葉の組合せから受ける感じ方の程度を調査対象者に回答してもらう。これを統計学的手法に従って処理し、「先駆的 — 後発的」という観点で得点化した。得点の数値が大きいほど「先駆的」だという感じ方が強く、得点の数値が小さいほど「後発的」だという感じ方が強いことを意味する。



安高志穂，関口洋美，佐藤真輔，渡辺政隆「インターネットを利用した科学技術に関する意識調査の試み」(文部科学省科学技術・学術政策研究所，2008年)より作成。

- ① 「40歳以上」について見ると、三つの分野のいずれについても、「女性」の方が「男性」よりも得点が高い。
- ② 「女性」について見ると、三つの分野のいずれについても、「40歳未満」よりも「40歳以上」の方が得点が高い。
- ③ 「40歳未満」について見ると、三つの分野のいずれについても、「女性」の方が「男性」よりも得点が高い。
- ④ 「男性」について見ると、三つの分野のいずれについても、「40歳未満」よりも「40歳以上」の方が得点が高い。

倫 理

問 6 下線部①に関連して、環境倫理に関する次の意見ア～ウと、それぞれの意見にあてはまる語句A～Cの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

6

ア ある動物種の生息する自然環境が開発により失われそうになった場合、その動物種を原告とする開発差止め訴訟は認められるべきである。

イ 未来の人間は現在の人間の行為を直接に止めることはできないのだから、私たちは未来の人間への責務を考慮しなければならない。

ウ 動物も人間と同様に苦痛を感じる存在であるがゆえに、人間の利益のために動物に苦痛を与えることは許されない。

A 種差別批判

B 自然の生存権

C 世代間倫理

① アーA イーB ウーC

② アーA イーC ウーB

③ アーB イーA ウーC

④ アーB イーC ウーA

⑤ アーC イーA ウーB

⑥ アーC イーB ウーA

問7 下線部⑧に関連して、科学にはどのような長所があるのかという問いについて論じた次のファイヤーベントの文章を読み、そこから読み取れることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 7

科学のもたらす成果、および科学的方法がすばらしい質のものであるということが証明されたことはなく、ただそのように思い込まれているのである。つまりほとんどの場合、科学的思考法が知識人にとって、そしてそれだけでなく、政治的な日常にとってもあまりにも自然なものになってしまっており、それ以外のやり方をまったく想像することもできないのである。この場合での科学や哲学者はまるであたかも自分たちが前代のいわゆる真の教会の擁護者であるかのような振舞いをする。つまりわが教会の教えだけが真であり、他のものはすべて異教徒のたわごとだというわけである。かつて神学に関する論争のおはこ*であった議論やあてこすりの方法は今日そのまま科学に移植されていると言ってもかまわないくらいだ。

(『自由人のための知』より)

*おはこ：最も得意な芸。

- ① 科学こそが優れているものであり、それ以外の思考は劣ったものであると科学や哲学者は主張するが、それは客観的に証明された事実ではない。科学以外の思考のあり方を想定できないがゆえに抱いている信念にすぎない。
- ② かつて人々は、宗教的思考方法しかもち得なかったために、それが唯一の思考様式だと思い込んでいた。だが現代の知識人は、宗教的思考方法と科学的思考方法の両方を手にしており、両者を適切に使い分けて活用している。
- ③ 科学と神学とでは、論争において用いられる方法の特質に大きな違いがある。自然についての客観的な事実に基づいて論争する科学に対し、神学では嫌味や揚げ足取りによって異教徒を非難・攻撃することが通例である。
- ④ 科学的方法が優れていることを証明するのは困難である。しかし、かつての教会に見られた、自分たちの教説だけが真理だとする思い上がりを科学は克服している点で、科学のほうが優れていると信じることができる。

倫理

問 8 下線部⑨に関連して、現代の医療に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 日本では臓器移植のために脳死体から臓器を摘出することが法律で認められており、乳幼児もレシピエントすなわち臓器移植を受ける患者となることは可能だが、ドナーすなわち臓器提供者となることはできない。
- ② 生殖補助医療には、受精卵を第三者の女性に移植し出産してもらう代理出産という手法があるが、その場合、出産した女性と遺伝上の母との間で親権をめぐる争いが生じる可能性がある。
- ③ 生命維持装置による延命措置が人間の尊厳を満たすものであるかどうかについては議論が分かれており、生前の意思を示すリビング・ウィルにより尊厳死を求める者もいる。
- ④ 専門的な知識をもつ医師の権威に基づいて治療方針を決定していくやり方はパターンリズムと言うが、近年はこれに対して患者の自己決定を重んじるべきだとする主張が広まっている。

問 9 下線部⑩に関連して、あらゆる倫理の根本には「生命への畏敬」がなければならないと説き、アフリカで医療奉仕を行った人物として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。 9

- ① シュヴァイツァー
- ② ハーディン
- ③ ボールディング
- ④ マザー・テレサ
- ⑤ レオポルト

問10 この会話を聞いていた母親が感想を述べた場合、本文の内容に合致する発言として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① お父さんのFは、「科学そのもの」を否定する立場を表明しているわけですから、結局のところは科学をすべて否定するということになります。でも、科学技術の進展によって現代の豊かな社会が実現されたわけですから、息子のCの発言とも重なりますが、科学を全否定する反科学主義は、現実味のまったくない話だと思います。
- ② 息子のCは、「科学そのもの」を使う人間の側のあり方を問題にしていましたが、それだけでは科学をめぐる議論としては不十分だと思います。なぜなら、お父さんのFの発言とも重なりますが、科学研究は、科学者個人の興味関心だけに基づくのではなく、実用性の追求といった社会的な枠組みのなかで行われているのですから。
- ③ お父さんのFは、科学が人間を離れた活動だとして、科学者倫理のような人間の側の問題は意味がないとして切り捨てたわけですが、それはさすがに暴論だと思います。息子のCの発言とも重なりますが、科学が人間による営みである以上、それを担う人間の側がしっかりとした倫理観を確立することが、科学にとって大切ではないでしょうか。
- ④ 息子のCは、科学というものは人間に対して様々な恩恵を与えてきた善なるものだということを前提に議論を展開していましたが、それはおかしいと思います。お父さんのFの発言とも重なりますが、原子力発電所の事故に見られるように、実際に科学技術が人間に対して悪影響を与えてきた例はたくさんあるのですから。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

人は、「自分らしく生きる」ために自己の利益を優先した行動をとるものである。しかし、そうすることで本当に「自分らしく生きる」ことができるだろうか。ここでは、先哲の思想を振り返りながら「自分らしく生きる」ことについて考えてみよう。

㉑ キリスト教は、人間は神から無差別に注がれる無償の愛に感謝し、その愛に倣^{なら}ってすべての人に対して隣人愛を实践せよと説く。差別なく人を愛し尊重するという考え方は、自他を分け隔てなく愛する「兼愛」の大切さを説いた墨家の思想にも見ることができる。また、仏教の祖である㉒ ゴータマ・ブッダは、「母が我が独り子を命を賭けて護^{まも}るように、一切の生きとし生けるものに対しても、無量の慈しみ^{いつく}のこころを起こすべし」と説き、命あるすべてのものに対する慈悲の实践を勧めている。

他者への思いやりと、㉓ 自己の人格を磨き上げることが不可分であることを指摘する思想もある。例えば孔子は、仁の徳の内実として、自他を偽らない心である「忠」とともに、他人を思いやる心である「恕」を重視している。孔子が理想とした人格は、このような仁の实践に努めることによって育まれる。また、㉔ アリストテレスは、ポリスの市民に求められる重要な徳として「友愛」を挙げている。㉕ 古代ギリシアのポリスが没落しつつある時代に生きた彼にとって、「友愛」とは、ポリスの市民同士がお互いの善さによって結ばれた親愛の情であり、自らがより善き者となるよう努めるとともに、相手もまたより善き者となることを願うところに成り立つものであった。

「自分らしく生きる」という言葉は、自分の好きなように生きるという捉え方^{とら}をされることもある。しかし、㉖ 欲望や快樂のみに駆り立てられた行動に走ることを戒めて他者の尊重を唱えた先哲の教えからは、他者を思いやり配慮することが、㉗ 自己の生き方を正しく導くうえでも不可欠であることを学ぶことができよう。すなわち、人として何をすることが正しいのかを考え、かつ、他者のためを思い、他者に喜びを与えるような㉘ 実践を心がけるならば、自己の利益ばかりに囚^{とら}われた窮屈な生き方から解放され、かえって「自分らしく生きる」ことができるようになるのではないだろうか。

問 1 下線部㊸に関して、イエスの教えを、ユダヤ教の教えと比較して説明した文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 神から授けられた律法を一つ一つ厳格に守る者だけが、神による救済にあずかることができるとするユダヤ教を批判し、律法を形式的に守ることよりも、律法に込められている精神に基づく実践が重要であると説いた。
- ② ユダヤ教が、世界は創造神や破壊神などの神々によって秩序づけられているとしたのとは異なり、世界は唯一神によって創造され秩序づけられていると説いた。
- ③ 同胞を苦難から解き放つ救世主の出現を待望するユダヤ教とは異なり、救世主の存在そのものを否定し、神による救済にあずかるためには自ら努力することが必要であると説いた。
- ④ ユダヤ教が、アブラハムの子孫であるユダヤ人は神との契約により救済を約束された民族であるとしたのに対し、旧約聖書を全面的に否定する立場から、ユダヤ人以外の民族にも平等に神の救いが及ぶと説いた。

倫 理

問2 下線部⑥に関して、ブッダと大乘仏教の思想について述べた次の文章を読み、文章中の **a**・**b** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑨のうちから一つ選べ。 **12**

ブッダは、すべてのものは相互に依存し合っており、単独で存在するものは何もないと説いた。彼によれば、この縁起の法を洞察し我執を捨て去ることで、一切の苦しみから解放され、煩惱を断ちきった **a** の境地に至ることができる。そして、ブッダの没後、大乘仏教最大の思想家とも言われる **b** があらわれ、縁起の説を発展させた「空」の思想を説き、一切の事物は固定的な実体をもたないことを、様々な角度から論じた。

- | | | | | |
|---|----------|------|----------|----------|
| ① | a | 涅槃寂静 | b | ヴァスバンドゥ |
| ② | a | 涅槃寂静 | b | アサンガ |
| ③ | a | 涅槃寂静 | b | ナーガールジュナ |
| ④ | a | 諸法無我 | b | ヴァスバンドゥ |
| ⑤ | a | 諸法無我 | b | アサンガ |
| ⑥ | a | 諸法無我 | b | ナーガールジュナ |
| ⑦ | a | 梵我一如 | b | ヴァスバンドゥ |
| ⑧ | a | 梵我一如 | b | アサンガ |
| ⑨ | a | 梵我一如 | b | ナーガールジュナ |

問3 下線部㉔に関連して、道徳に基づく人格形成を重視した儒家の思想家についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 孔子は、国を治める者が、厳しい法律や刑罰により政治の安定を図ることで、人民の人格形成を促すべきだと主張した。
- ② 孟子は、人間に生来そなわる浩然の気が体に充ちてくると、人生のいかなる局面においても動じない惻隱の心が次第に形成されると主張した。
- ③ 朱子は、人間に内在する宇宙の根源である理を把握するためには、欲望を抑えて理を探究しなければならないと主張した。
- ④ 王陽明は、人には物事を正しく判断する能力である良知がそなわっているわけではないので、修養を重ねてこれを身につけるべきだと主張した。

問4 下線部㉕に関して、アリストテレスの思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 国家の秩序が保たれるためには、知恵をそなえた哲学者が統治者となるか、統治者が知恵を身につけ哲学者となることが不可欠であると説いた。
- ② すべての運動や変化は、質料のうちにあらかじめ内在していた形相が自らを実現していく過程であると説いた。
- ③ 知性的徳に基づく観想的生活を送れば、勇気や節制などの倫理的徳はおのずから身につくと説いた。
- ④ 平等を実現するためには、各人にその価値に応じて名誉を与える調整的正義や、裁判などで公平に人を扱う配分的正義が重要であると説いた。

倫 理

問 5 下線部㉔に関連して、次のア～ウは、古代ギリシアの哲学者についての記述である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

15

ア プラトンは、人間の感覚で捉えられるものは不確かなものでしかなく、真の实在は理性でしか捉えることができないと主張した。

イ デモクリトスは、自然現象を原子(アトム)の離合集散として捉える考え方を否定し、あらゆる事物の生成は空気の濃淡によって説明できるとした。

ウ ストア派のゼノンは、人も自然を支配するロゴスのもとにあり、ロゴスに従って生きることが正しい生き方であると主張した。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問 6 下線部①に関して、欲望や快樂について論じた人物についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① パウロは、欲望を満たそうとすることで自らを滅ぼしてしまう人間は、神の恩寵によって救済されるほかはないと考えた。
- ② 老子は、虚飾や私欲を心から取り払い、自然の大道に身を^{ゆだ}委ねてあるがままに生きることが理想であると考えた。
- ③ エピクロスは、人間にとっての最高善である快樂は、その強さや持続性などを基準に計算できると主張した。
- ④ ヴァルダマーナ(マハーヴィーラ)は、禁欲によって心身の浄化を図ろうとする立場から、断食などの苦行の実践と徹底した不殺生の戒めを説いた。

倫 理

問 7 下線部⑧に関連して、次の荀子の文章を読み、そこから読み取れることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

君子は貴ぶべき道徳を自ら実践することはできるがそれによって他人に必ず自分を尊敬させることはできない。信頼すべき誠実さを自ら実践することはできるがそれによって他人に必ず自分を信じさせることはできない。……だから、君子はわが身の修正* でないことを恥とするが他人に^{はずか}辱しめられることを恥とはしない。わが身の信実** でないことを恥とするが他人に^{そしり}信ぜられないことを恥とはしない。……そのために名誉にも誘われず^{そしり}誹謗にも恐れず、道徳に従って実践し正しくわが身を修め、外的誘惑のために傾けられることがない。これこそが誠の君子である。

* 修正：品行がおさまって正しいこと。

** 信実：まじめで偽りがないこと。

- ① 人は、常に他人の模範となるような生を送ることはできない。しかし、そうした不完全な自分を肯定し、自分を責めることをしないのが、真の君子である。
- ② 君子は、何よりも名誉を重んじるものである。したがって、名誉を得るために、外的な誘惑などに惑わされることなく、わが身を正す生活を送ることができるのが、真の君子である。
- ③ 高い人格を身につけた君子は、その感化力によって人々の尊敬を得ることができる。したがって、他者から尊敬され信頼される者でなければ、君子とすることはできない。
- ④ 君子は、他人から非難されたり信用されなかったりしても、動揺することはない。外からの評価に左右されず、人としての正しい行いをするのが、真の君子である。

問8 下線部⑨に関連して、イスラーム教において重視される宗教的実践である五行についての説明として正しいものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

18

- ① 「信仰告白」とは、ムハンマドの他に神の子はないと証言することである。
- ② 「礼拝」とは、アッラーの像をつくり、それに向かって^{きはい}跪拝することである。
- ③ 「喜捨」とは、快楽に惑わされることなく苦行に励むことである。
- ④ 「巡礼」とは、一生のうち一度は聖地メッカを訪れることである。
- ⑤ 「断食」とは、断食月の間は、昼夜を問わず一切の飲食を断つことである。

問9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① 他者の尊重は、人生を充実させるうえで大切にすべき事柄であり、自己の成長のためには他者に配慮する努力を^{おろそ}疎かにしてはならない。他者を尊重することは自己の内面的発展にもつながるのであるから、自己の利益のみに囚われてはならない。
- ② 墨子のように、すべての他者を分け隔てなく尊重することは不可能である、と語る先哲もいる。他者への配慮がなくても、ただひたすら自分自身が正しい生き方をしているかどうかを内省することに努めれば、道徳的に生き、実りある人生を送ることができる。
- ③ 他者を尊重したからといって、必ず自己の利益が増大するとは限らない。しかし、自己の利益を度外視して無条件に他者を尊重することはできないので、現実的には、自らの利益になる限りにおいてのみ、他者を尊重していくのがよい生き方である。
- ④ 他者の尊重を軽視して、ひたすら自己の利益や好みに執着した人生は、それらに縛られた不自由な生き方である。自己の人格の向上を意識することはせず、ひたすら他者のために生きることと専念することが、「自分らしく生きる」ことにつながる。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

ある講演のなかで、西田幾多郎は日本の思想の特徴の一つを、「己を空しくすることにあると表現している。日本思想における「己を空しくする」思想には、どのようなものがあるのだろうか。

まず、㉑ 神々や共同体に隠し立てのない純粋な心情としての清明心が挙げられる。清明心は、その対義語が私心であったことから分かるように、自己に執着しない心や態度を指す。㉒ 古来、日本は様々な思想を外国に学んできたが、その過程で、清明心のような「己を空しくする」思想は消えてしまったわけではなく、外来思想の受容と展開のなかで様々に変奏されてきた。

例えば、仏教が日本化されていった鎌倉時代、多くの民衆の支持を得た浄土思想は、自力の修行ではなく㉓ 他力にすぎることを教えた。他方、他力による悟りを否定した㉔ 道元においても、自力の修行の果てにあるのは、自己を忘れ、自己に先んじて他人を救いたいとする「柔軟心^{にゅうなんしん}」であった。いずれも、行きつく先は、「己を空しくする」ことであったと言えよう。

また、㉕ 江戸時代には儒学が広がり、多様な展開を見せた。そのなかで、儒学一派である古学では、他者に対する心情の純粋さが重視された。それに対して、道徳的修養を強調する儒学を含めた外来思想全般への反発として国学が登場し、日本的な自己主張が行われるようになった。㉖ 国学者たちが自らの思想のよりどころとしたのは、清明心を尊ぶ古代日本人の心情を伝える『古事記』などの古典であった。江戸時代においても、「己を空しくする」精神が様々な形で説かれたのである。

外来思想の日本的な変奏は、明治以降の㉗ 西洋哲学の受容に際しても見られる。「己を空しくする」精神と、近代西洋の自我や主体性の哲学との出会いは、それまでとは次元の異なる思想を生み出した。㉘ 西田幾多郎や和辻哲郎の哲学の独自性のうちに、こうした異次元の変奏を聞き取ることができる。

日本における外来思想の受容と展開を知ることは、日本人の思想の特徴を知ることにもつながる。「己を空しくする」ことに限らず、様々な視点から日本思想を振り返ることで、その特徴をより深く理解することができるだろう。

問1 下線部㉔に関して、次の文章は日本の神々についての記述である。文章中の

a・bに入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。20

『古事記』や『日本書紀』に見られる日本神話の特徴の一つは、造物主としての絶対神が存在しないことである。最高神とされる天照大神も、aとして描かれている。もちろん、記紀は古代の王権の正統性を裏付ける観点から^{へんさん}編纂されたものであり、日本に存在する神話や神々のすべてが描かれているわけではない。日本各地に残る神々の原像については諸説あるが、例えば折口信夫は、共同体の外部からやってくるbがその原像であると論じた。

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| ① a 神であると同時に人間 | b まれびと |
| ② a 神であると同時に人間 | b ^{しゃしよく} 社稷 |
| ③ a 祀られる神であると同時に祀る神 | b まれびと |
| ④ a 祀られる神であると同時に祀る神 | b 社稷 |

問2 下線部㉕に関連して、中国に学び日本へ密教を伝えた空海の主張や事績の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。21

- ① 雨乞いや疫病除けなど、現世的な利益のために行われる^{かじきとう}加持祈禱を認めず、宇宙の真理と一つになるための修行に専心すべきだとした。
- ② 仏教や儒学などを民衆に教える^{しゅげいしゅちいん}綜芸種智院を作り、大乘仏教における衆生救済の教えの実践に尽力した。
- ③ 『法華経』を最も重視し、人間には^{だれ}誰しも仏性がそなわっているから、その仏性を自覚して修行することで、悟りに至ることができるとした。
- ④ 正しい戒律によって仏教の教理を守るため、授戒の儀式の場として東大寺に戒壇を設立した。

問3 下線部㉔に関連して、次の文章は、「遊女」をしているため「罪業重き身」であることを嘆いている女性に、どうすれば救われるのかと問いかけられた法然の答えである。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

思えば本当に、そのようなことをして暮らしを立てておられることは、罪のさわりが重いといえましょう。それによつての報いも、また推しはかることができません。もし、このような生業なりわいをしないでも、生活する手だてがあれば、早くそのような生業をお止めになることです。もしこのほかに方法もなく、またいのちをも心にかけないほどの強い悟りを求める心が起きなかったならば、かまいませんから、現在の境遇のままで、ただひたすら念仏を申しなさい。阿弥陀仏は、そなたのような罪深い人のためにこそ、慈悲深い誓願をお立てになられたのです。ただひたすら深く本願を信じ、決して自分を卑下することはない。本願にすがって念仏すれば、疑いなく往生することができるのです。

(『法然上人行状絵図』より)

- ① 遊女として生活することは罪深いことであるが、それ以外に生きる方法がないのであれば、そのままでもよいとしつつも、阿弥陀仏の本願を信じて、ひたすら念仏をとなえるべきことを勧めている。
- ② 罪深い遊女が命をかけてひたすら念仏をとなえても、そのような罪人を阿弥陀仏が救うことはないので、往生するためには、すみやかに命を捨てて現世の罪をすべて洗い流すようにと促している。
- ③ 阿弥陀仏の救いの対象になるのは遊女のような一部の罪人だけであるとして、罪ある生活をしていることによってかえって往生できることに誇りを持ち、感謝の気持ちで念仏をとなえるよう説いている。
- ④ この世で罪ある生活を送れば救われることはなくなるが、今ならまだ間に合うかもしれないとし、すぐに世俗を離れ、一心に念仏をとなえることで阿弥陀仏に往生を願うよう急がしている。

問 4 下線部㊤に関して，末法思想や念仏による他力信仰を否定し，坐禅による自力救済を説いた道元の著作として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 『立正安国論』
- ② 『往生要集』
- ③ 『歎異抄』
- ④ 『正法眼蔵』

倫 理

問5 下線部㊦に関連して、次のア～ウは江戸時代に活躍した思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 24

ア 木下順庵の門弟に儒学を学ぶ一方で、西洋式の日文学や暦学を学んだ。質素儉約を心掛け、その地位に満足していれば町人として生きることには楽しみが尽きないとし、武士の価値観とは違う町人生活のあり方を積極的に肯定した。

イ 儒学、神道、仏教などを学び、独自の実践道徳を説いた。万人はすべて「天の一物^{いちぶつ}」であり、士農工商という身分も、本来一つであるものを単に職分によって区別したに過ぎず、商人は商人として正直や儉約を実践して生きることが天理にかなうとした。

ウ 南村梅軒に始まるとされる南学の朱子学を学び、そこから修養に徹する新たな学風を作り上げた。臣下の君主に対する絶対的な服従を、厳格な敬^{つつしみ}によって基礎づけると同時に、儒学と神道を融合し、天皇崇拜を説く新たな神道を創始した。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | 石田梅岩 | イ | 山崎闇斎 | ウ | 西川如見 |
| ② | ア | 石田梅岩 | イ | 西川如見 | ウ | 山崎闇斎 |
| ③ | ア | 山崎闇斎 | イ | 石田梅岩 | ウ | 西川如見 |
| ④ | ア | 山崎闇斎 | イ | 西川如見 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑤ | ア | 西川如見 | イ | 山崎闇斎 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑥ | ア | 西川如見 | イ | 石田梅岩 | ウ | 山崎闇斎 |

問6 下線部①に関連して、本居宣長の思想の説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 日本人は中国から伝わってきた教えの影響で、ことさらに物事の善悪を^{あげつら}論うようになってしまった。古代の聖人が人為的に作った道に従って、各人が善悪を超えて自由に親しみ合う社会こそ、本来の日本の姿である。
- ② 日本人は中国から伝わってきた道徳の影響で、^{こざか}小賢しく臆病になってしまった。古代の日本人がもっていた、何事にも動じない男性的でおおらかな精神を取り戻すべきである。
- ③ 日本人は中国から伝わってきた文学の影響で、わがままで^{ほうし}放恣になってしまった。自分の感情を抑え、他人に尽くすことこそが神代から伝わる日本人の美德である。
- ④ 日本人は中国から伝わってきた思想の影響で、物事を理屈において^{とら}捉えようとするようになってしまった。事物の^{ありよう}有様を素直に感受し、感動するような心をもって生きることこそ日本人の理想である。

倫 理

問7 下線部⑧に関連して、次のア～ウは、西洋思想の紹介やその独自の展開に貢献した人物について説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 26

ア 徳富蘇峰は、日本伝統の武士道精神こそキリスト教が日本に根づく土壤だとし、日本(Japan)とイエス(Jesus)という「二つの J」に対する愛は両立するとした。

イ 河上肇は、貧困は人心の改造によって克服できるとして『貧乏物語』を書いたが、そうした人道主義に基づく方法に限界を感じるなかで、マルクス主義と出会い、社会主義の研究へと進んでいった。

ウ 中江兆民は、ルソーの著作の翻訳を手掛けるなど、フランスの民主主義理論の紹介に努め、日本人民の課題は、恩賜的民権^{おん し}の内容を高めて、恢復^{かいふく}(回復)的民権へと育てていくことだと説いた。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問8 下線部⑨に関して、西田幾多郎あるいは和辻哲郎の思想に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 西田幾多郎は、認識する自我(主観)と認識されるもの(客観)との対立を所与とする西洋哲学を批判した。そして、自我と世界とが渾然一体となった体験こそが根源的な生の体験であり、このような体験において、真の实在^{こんぜん}があらわれると説いた。
- ② 西田幾多郎は、人間は自然から独立した自由な主体として自らの性格や文化を作るのではなく、自然環境との相互作用のなかでそれらを形成するという風土論を展開した。そして、日本人の忍従的・受容的な性格は、自然が人間に恵みをもたらすと同時に突発的な猛威をふるうからであるとした。
- ③ 和辻哲郎は、自己を確立しようとするれば、自分の内なるエゴイズムとの矛盾・葛藤に陥らざるを得ないとした。そして、この苦悩を超える道として、自我への執着を捨て去り、すべてを包む大きな自然に従う則天去私の境地を求めた。
- ④ 和辻哲郎は、人間は他者との関係を絶って存在することはできないとし、西洋の個人主義は誤っていると論じた。彼によると、社会こそが個人に先んじて存在している真の实在であり、人は生まれ落ちた共同体においてはじめて「人間」となり得る間柄的な存在だと論じた。

倫 理

問 9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 日本における外来思想の受容の仕方についてみると、「己を空しくする」精神に通じる部分だけを学び、そうでない部分についてはまったく受け入れてこなかったことが分かる。このような選別的な受容が、日本の思想の独自性を形作ってきた。
- ② 日本における外来思想の受容と展開についてみると、「己を空しくする」精神が様々な形であらわれてくることが分かる。日本人は外来思想を単に受動的に摂取しただけでなく、その思想を変容させることを通じて、日本に特徴的な精神を表現していった。
- ③ 日本における外来思想の受容の仕方についてみると、日本人が好む「己を空しくする」精神とは無関係に、外来思想をそのまま受容しようとしたことが分かる。こうして受け入れられた諸思想が無関係に並存していることが、日本の思想の特徴となっている。
- ④ 日本における外来思想の受容と展開についてみると、日本人は、外来思想を異質なものとして敵視するなかで、「己を空しくする」精神を培ってきた。このように、外来思想との徹底的な敵対関係において自らの思想を発展させてきたことが、日本の思想の一貫した特徴である。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

人は言語を用いて思想を表現する。ここでは、言語の探究をめぐる西洋近代思想の歴史を概観しながら、現代の倫理学の位相について考えていこう。

㉑ ルネサンスが始まると、ヨーロッパ各地で今日の国民語のもとになる俗語が台頭し始める。このような状況によって、中世ラテン・ローマ世界は言語的・政治的統一性を失い、思想家どうしの意思疎通は阻害されることになった。この危機を乗り越えるべく、ヨーロッパ文化は、㉒ 『聖書』に語られているバベルの塔の物語についての省察を開始する。つまり、普遍言語を求めて、バベル以前に存在したと想定される人類最初の祖語であり、神との交信に用いられたとする「アダム言語」の再建による言語的統一の可能性を模索し始めたのである。

人類の祖語の探究には、㉓ ルソーやヘルダーも加わっている。しかし、いまだ観念的な枠組みを逃れ得ない研究は、やがて行き詰まる。もっとも彼らの議論は、音声言語を中心に言語を記述していこうとする㉔ 実証的な近代言語学の成立を準備することになった。他方、アダム言語は歴史の次元では決して復興できないのであり、どれほど努力しても未知の次元にとどまるという自覚のあった㉕ ライプニッツは、言語の混乱が哲学的議論の前提を掘り崩しかねない危機を、厳密な知識の獲得と交換を可能にする普遍言語を自ら構想することで乗り越えようとした。

言語の研究が大きく発展するのは、㉖ 西洋近代思想に疑問を呈することになる ソシュールの出現によってである。彼の思索は、通時的な言語の研究から完全に決別し、共時的な構造に注目したものであった。さらなる発展は、哲学的な言語の明晰さを求めたパスに始まる㉗ プラグマティズムの伝統を受け継ぐチョムスキーの出現による。彼の思索は、現代にライプニッツが復活したかのごとく、人には普遍的に言語を習得する能力があるという信念に支えられている。

もっとも、言語学の興隆は、言語の分析こそが哲学の本来の仕事であるとする分析哲学と相まって、㉘ 社会の不正義を告発したり、正義や善について考えたりする規範倫理学を思想界から駆逐していった。しかし、正義や善に関する観念なしに社会は成り立たないから、ロールズらに代表される現代の倫理学は、言語学の成果を取り込みつつも、それと対峙しながら成長していくことになる。

問 1 下線部②に関連して、『痴愚神礼讃』を著したエラスムスの思想についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 聖書原典の研究に基づいてカトリック教会や聖職者の偽善を非難し、信仰における人間の自由意志を強調した。
- ② 道徳的な行為をなすように命じる理性の絶対的な命令に従い得ることに、自律的自由の主体としての人格の尊厳を見いだした。
- ③ 人間はたやすく押しつぶされる一本の弱い葦にすぎないが、そのことを自覚できるところに人間の尊厳があると説いた。
- ④ 財政難ゆえに信仰の純粹さを失いかけていたプロテスタント教会を批判し、人々に純粹な信仰に立ち返ることを説いた。

問2 下線部⑥に関連して、次の文章は、聖書を歴史文書とみなそうとするスピノザが、神学と哲学の関係について述べたものである。スピノザの思想を踏まえて、その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

30

……聖書は哲学的な事柄ではなく、ただ道德心だけを教えている。聖書に含まれるすべての内容は、民衆の理解力や先入見に合わせられていたのである。だから聖書を理性に従わせようとするれば、その人は間違いなく預言者たちに、彼らが夢にも考えていなかったようなことを大量に背負い込ませて、彼らの言いたかったことを誤って理解することになるだろう。反対に理性や哲学を神学の下働きにしようとするれば、その人は昔の民衆の偏見にすぎないことを神聖な事柄として認めるよう求められ、偏見に心を奪われ目をくらまされてしまうだろう。ということは、どちらにしても正気を失うことになる。後者は理性なしに狂い、前者は理性とともに狂うのである。

(『神学・政治論』より)

- ① 道德教育的な役割に真価のある聖書を読んでも自然の仕組みに関する本当の知識は得られないのだから、哲学の営みと神学の営みは明確に区別されなければならない。
- ② 哲学は自然についての考察であり、神学は神についての考察であるが、神はすなわち自然なのだから、神学の営みは哲学の営みに、哲学の営みは神学の営みに合致させなければならない。
- ③ 聖書の記述は、必ずしも知的水準が高くない民衆でも理解できるような話なのだから、その道德的な内容を哲学的な営みによって合理的に再解釈しなければならない。
- ④ 哲学は神や自然の仕組みを完全に解き明かすことはない不完全なものだから、哲学の不完全性は、絶対的な真理に裏打ちされた神学によって補完されなければならない。

問3 下線部㉔に関して、国家や統治に関するルソーの思想の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 国王が国家を統治する権力は、神との契約によって授けられたものであり、国王の統治権は神聖不可侵である。それゆえ、この国王の権力は、神以外の何人によっても拘束されることがない。
- ② 国家とは、家族のもつ人間相互の結び付きと、市民社会のもつ個人の独立性が、ともに生かされた最高の共同体である。それゆえ、国家が形成されてはじめて、人間の自由も最高の形態で実現される。
- ③ 代表民主制において、人は自らの主権者とはなり得ない。それゆえ、公共的利益を目指す全人民の普遍的な意志の指導のもと、人々が主権者となり得る直接民主制の国家が樹立されなければならない。
- ④ 政府の存立基盤は、自然権の一部である法の制定および実施の権利に限って、人民が政府に信託したことに基づく。それゆえ、人民には、権力を濫用する政府を改変する権利がある。

問4 下線部㉕に関して、事実に基づいて立証される法則だけを真理と認めたコントの言葉として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 愛によってのみ人は自然に近づくことができる。
- ② 真理とは、理念のために生きること以外の何であろうか。
- ③ 理性的なものは現実的であり、現実的なものは理性的である。
- ④ 予見するために観察する。予知するために予見する。

倫 理

問 5 下線部㉔に関して、デカルトの思想に対するライプニッツの立場の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 合理論の立場を徹底させて哲学的懐疑論を唱え、科学的認識の基礎にある因果関係は主観的確信にすぎないとし、またデカルトが認めた実体としての精神も、「知覚の束」にすぎないと主張した。
- ② 非物質的な極小の単位である無数のモナドによって満たされている宇宙においては、精神と物体も調和するように作られていると説いて、デカルトが提起した物心二元論の問題を克服しようとした。
- ③ 経験論の立場に立って、人間の心は「タブラ・ラサ(白紙)」であって、物体に関する知識や理解は、すべて経験から生まれてくるとして、デカルトが認めた生得観念など存在しないと主張した。
- ④ 精神の外に事物が存在することを人間は確証できないとして、「存在することは知覚されることである」と主張し、デカルトが認めたそれ自体で存在する実体としての物体の存在を否定した。

問6 下線部①に関連して、次のア～ウは、西洋近代思想に疑問を呈した思想家についての説明である。それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 34

ア 人間の生を、合理性を意味するアポロンのものと、反合理性を意味するディオニソス的なものとの対立の過程として捉え、ディオニソス的なものが人間の精神を突き動かす根源的なものであると論じた。

イ 一見すると客観的な見方とされている「東洋」と「西洋」という区別も、東洋を後進的かつエキゾチックな他者とみなすことで、先進的で文明化された自己像を作ろうとする西洋近代の歴史的産物にすぎないと告発した。

ウ 西洋の思想は、自己を中心にすべてを説明する全体性の立場から、他者を同化・排除してきたと批判し、その暴力性を克服するためにも、他者への責任を果たすことを出発点とした倫理を構築すべきであると主張した。

- | | | |
|-----------|---------|---------|
| ① ア サイード | イ アドルノ | ウ レヴィナス |
| ② ア サイード | イ アドルノ | ウ ニーチェ |
| ③ ア レヴィナス | イ ニーチェ | ウ サイード |
| ④ ア レヴィナス | イ ニーチェ | ウ アドルノ |
| ⑤ ア アドルノ | イ サイード | ウ ニーチェ |
| ⑥ ア アドルノ | イ レヴィナス | ウ サイード |
| ⑦ ア ニーチェ | イ サイード | ウ レヴィナス |
| ⑧ ア ニーチェ | イ レヴィナス | ウ アドルノ |

倫 理

問 7 下線部⑧に関して、プラグマティズムを代表する哲学者の一人であるデューイの思想について述べた次の文章を読み、文章中の **a** ・ **b** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **35**

デューイは、試行錯誤を重ねて科学的探究を推し進めていく人間の能力を「**a**」と呼ぶ。そして、この能力を駆使して作成されるプランや行動原理など、あらゆる知識、観念、理論は **b** であり続け、それらの意義は私たちの生活の改善に役に立つか否かによって検証されるとした。

- | | | | | |
|---|----------|-------|----------|----|
| ① | a | 道具的理性 | b | 定説 |
| ② | a | 道具的理性 | b | 仮説 |
| ③ | a | 創造的知性 | b | 定説 |
| ④ | a | 創造的知性 | b | 仮説 |

問8 下線部⑨に関連して、次の文章は、マルクスの歴史の捉え方^{とら}について説明したものである。文章中の **a** ～ **c** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **36**

人間社会の基本的な形態は、原始共産制に始まり、古代の奴隷制、中世の封建制、さらには近代の **a** へと変化してきた。この変化は、マルクスによれば、増大・変化していく **b** と、固定化する傾向をもつ生産関係の間に矛盾が生じて階級闘争が起こり、その結果、新たな経済的な社会制度がつくられるという形であらわれた。このようなマルクスによる歴史の捉え方を **c** と言う。

- | | | | | | | |
|---|----------|------|----------|-----|----------|--------|
| ① | a | 資本主義 | b | 生産力 | c | 社会有機体説 |
| ② | a | 資本主義 | b | 生産力 | c | 史的唯物論 |
| ③ | a | 資本主義 | b | 想像力 | c | 社会有機体説 |
| ④ | a | 資本主義 | b | 想像力 | c | 史的唯物論 |
| ⑤ | a | 社会主義 | b | 生産力 | c | 社会有機体説 |
| ⑥ | a | 社会主義 | b | 生産力 | c | 史的唯物論 |
| ⑦ | a | 社会主義 | b | 想像力 | c | 社会有機体説 |
| ⑧ | a | 社会主義 | b | 想像力 | c | 史的唯物論 |

倫 理

問 9 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① ルネサンス以後の俗語の台頭は，思想の混乱を生み出した。その混乱を解消しようとする動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。この発展に随伴して，それまで曖昧であった正義や善の概念規定も客観的なものになり，現代の規範倫理学の思索内容も豊かさを増してきたのである。
- ② ルネサンス以後の思想界は，客観性を欠く聖書をめぐる議論を駆逐しようとした。この動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。この発展に随伴して，それまで曖昧であった正義や善の概念規定も客観的なものになり，現代の規範倫理学の思索内容も豊かさを増してきたのである。
- ③ ルネサンス以後の俗語の台頭は，思想の混乱を生み出した。その混乱を解消しようとする動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。その興隆は規範倫理学を駆逐することにもなったが，現代の倫理学は言語学の成果を積極的に踏まえつつ，自らの立場を明らかにしてきたのである。
- ④ ルネサンス以後の思想界は，客観性を欠く聖書をめぐる議論を駆逐しようとした。この動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。その興隆は規範倫理学を駆逐することにもなったが，現代の倫理学は言語学の成果を積極的に踏まえつつ，自らの立場を明らかにしてきたのである。

(下 書 き 用 紙)

政 治 ・ 経 済

(解答番号 ~)

第 1 問 次の文章を読み、下の問い(問 1 ~10)に答えよ。(配点 28)

第二次世界大戦後、日本は①新しい政治・経済の体制の下で、戦災からの復興や高度経済成長を達成した。しかし、急速な経済発展がさまざまな歪みを生むなど、日本は政治・経済上の困難にたびたび直面し、1970年代以降、とりわけバブル経済崩壊後の1990年代になると、従来の政治・経済の仕組みやあり方に大きな変化がみられるようになった。

まず、政治面では、1990年代に入ると、冷戦の終結など国際社会の激変を受け、日本国内でも政治状況が大きく動き始めた。1992年に PKO(国連平和維持活動)協力法が制定されて②自衛隊が海外に派遣されるようになり、1990年代後半には日米安保体制の見直しが行われた。また、1993年には戦後長らく続いた③自民党の
一党優位体制が崩壊し、連立政権の時代が始まった。同時に、政治腐敗に対する批判の高まりを背景に、④選挙制度の改革をはじめとする政治改革が行われた。さらに、行政のあり方や国と地方の関係が問い直されるようになり、中央省庁の再編など⑤行政改革や⑥地方財政の見直しも含めた地方分権改革が進められた。

他方、経済面を見ると、戦後の日本の経済発展に政府は大きな役割を果たしてきたが、次第に経済の非効率化など負の側面が目立つようになった。また、高度経済成長の終焉^{しゅうえん}、経済のグローバル化、⑦財政赤字の拡大といった内外の環境変化により、従来の手法や仕組みを維持することが困難となったため、⑧政府の役割の見直しが求められるようになった。とくに、1990年代には、国際的な金融の自由化に対応するため、⑨金融制度改革が行われ、従来の金融システムの再構築が試みられた。また、長期化する不況に対処するため、⑩公開市場操作を中心とする金融政策も実施されるようになった。

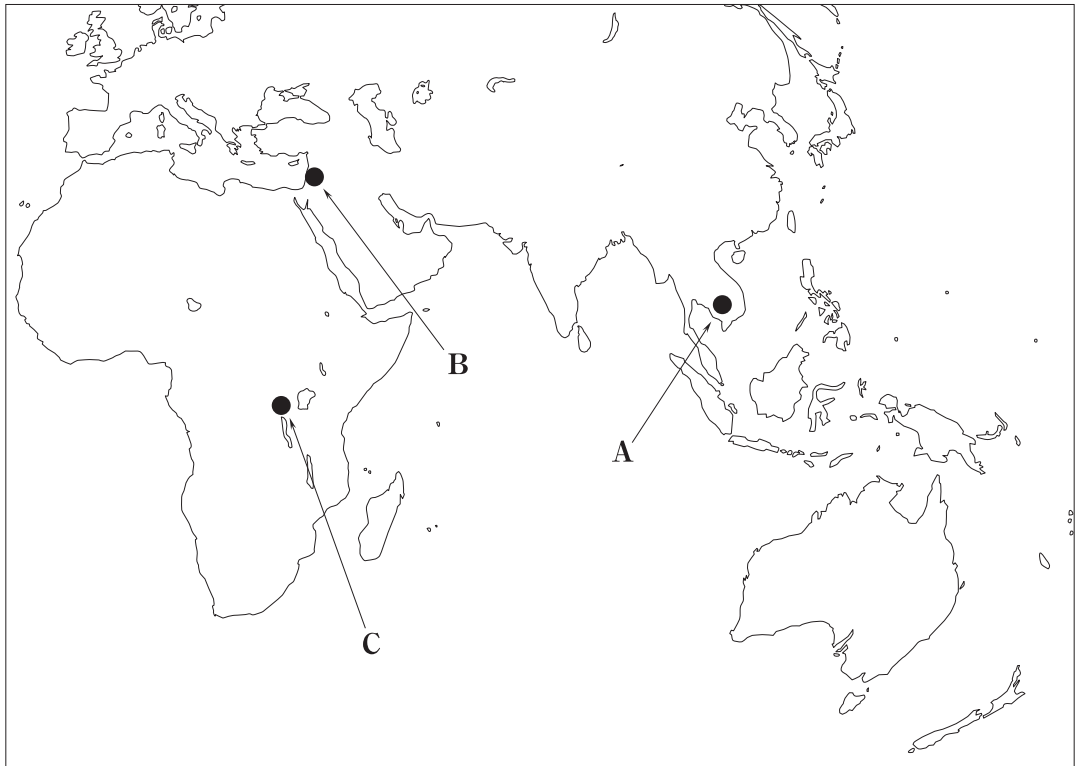
このように、半世紀に渡り一定の役割を果たしてきた戦後の政治・経済の仕組みやあり方は大きな変革の時期を迎え、今なおその途上にあるといえる。

問 1 下線部②に関連して、戦後の早い時期に新たに導入された制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 内閣総理大臣の地位と権限が大幅に強化され、条約の締結、政令の制定、国会の召集も内閣総理大臣の権限となった。
- ② 政党の設立が認められるようになったため、国会で多数の議席を占める政党が内閣を組織する政党内閣の成立が初めて可能になった。
- ③ 中央銀行として日本銀行が設立され、発券銀行、銀行の銀行、政府の銀行としての機能を果たすとともに、金融政策の運営にあたることになった。
- ④ 独占禁止法が制定され、私的独占、不当な取引制限、不公正な取引が禁止されるようになった。

政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、次の☒中の国・地域A～Cと、それらの国・地域に派遣された自衛隊の活動についての説明ア～ウとの組合せとして正しいものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 2



- ア 1994年に要員が派遣され、部族対立で大量虐殺が起こった国の難民の救援にあたった。
- イ 停戦監視などのPKOに1996年から要員を派遣していたが、紛争当事国の一方の内戦が激化したため撤退した。
- ウ 内戦が終結した国家の新政府の樹立を支援するPKOに要員が派遣されたが、これは自衛隊が参加した初めてのPKOであった。

- ① A — ア B — イ C — ウ
- ② A — ア B — ウ C — イ
- ③ A — イ B — ア C — ウ
- ④ A — イ B — ウ C — ア
- ⑤ A — ウ B — ア C — イ
- ⑥ A — ウ B — イ C — ア

問3 下線部㉔に関連して、1990年代以降の日本の政治状況についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 1993年の衆議院議員総選挙で、自民党は議席を大幅に減らしたため、共産党と連立政権を形成した。
- ② 多くの政党が設立され、有権者の選択の幅が広がったため、無党派層が減少する傾向にある。
- ③ かつては野党第一党の地位にあった社会民主党は、1990年代に入ると次第に勢力を後退させ、1996年に解党した。
- ④ 2009年の衆議院議員総選挙では、民主党が過半数を大きく上回る議席を獲得し、民主党を中心とする連立政権が成立した。

政治・経済

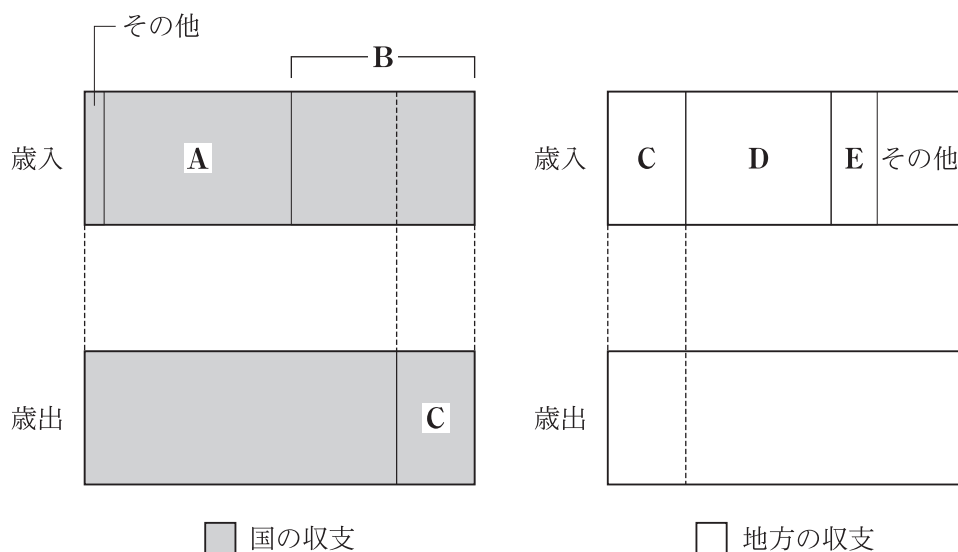
問 4 下線部㉔に関連して、今日の日本における国会議員の選挙制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 衆議院議員選挙では、小選挙区と比例区との重複立候補が認められている。
- ② 参議院の比例代表選挙では、全国を一つの単位として投票する非拘束名簿式比例代表制が採用されている。
- ③ 海外在住の日本国民は、衆議院議員と参議院議員の比例代表選挙に限り投票することができる。
- ④ 衆議院と参議院の比例代表選出議員が、選挙時に名簿を提出していた他の政党に移籍した場合は議席を失う。

問 5 下線部㉕に関連して、1990年代以降の行政改革についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 第二次臨時行政調査会の答申に基づき、国と地方自治体に行政委員会が新設された。
- ② 金融機関の監督や金融制度の企画・立案を行う機関として金融庁が設置された。
- ③ 内閣府が解体され、内閣を補佐したり行政各部を調整する機能は、新たに設置された総理府や経済企画庁が担うことになった。
- ④ 独立行政法人の業務の効率化を図るため、民営化や特殊法人化が進められている。

問6 下線部①に関連して，次の図は2012年度の国と地方の財政収支の内訳を模式的に示したものである。図中のA～Eは国税，公債金，地方税，地方交付税，地方債のいずれかを示している。これらのうち地方交付税を示すものとして正しいものを，下の①～⑤のうちから一つ選べ。 6



(注) 財政収支の内訳は，国は一般会計，地方は地方財政計画のもの。地方の歳入の「その他」は手数料，国庫支出金，地方譲与税などを含んでいる。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

政治・経済

問 7 下線部⑧に関連して、1980年代以降の財政赤字をめぐる記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 1980年代後半のバブル経済により税収が増えたため、1990年代の初めの一時期、建設国債と特例国債の発行額はいずれもゼロになった。
- ② 1990年代後半になると、特例国債の発行額が建設国債の発行額を上回るようになった。
- ③ 国債残高は1990年代までは一貫して増加を続けてきたが、2000年代以降は景気の回復を受けて減少する傾向にある。
- ④ 一般会計歳入に占める国債発行額の割合である国債依存度は、1980年代から今日まで一貫して上昇を続けている。

問 8 下線部⑨に関連して、次のA～Cのうち、公共事業に民間の資金や経営手法を導入したり、公共施設の管理運営を民間に^{ゆだ}委ねて効率的運営を図るために導入されている制度はどれか。最も適切なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。 8

- A 指定管理者制度
- B 特殊法人
- C PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ① A | ② B | ③ C |
| ④ AとB | ⑤ AとC | ⑥ BとC |
| ⑦ AとBとC | | |

問9 下線部①に関連して、1990年代に日本で行われた金融制度改革や金融自由化についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① 預金保険機構が設立され、破綻した金融機関の預金の払戻しが無制限に保証されるようになった。
- ② 預金金利に対する規制が撤廃され、銀行が自由に金利を設定することができるようになった。
- ③ 銀行と証券会社が子会社を設立することで、業務の相互参入が可能になった。
- ④ 銀行だけでなく、一般の事業会社も外貨の両替業務を行うことができるようになった。

問10 下線部①に関連して、1990年代末以降の日本の金融政策に関する次のア～ウの記述について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

10

ア 預金準備率を引き下げてインフレーションの抑制を図る。

イ 政策金利を実質ゼロに誘導して景気を刺激する。

ウ 買いオペレーションを実施して市中銀行に対する資金供給を大幅に増やし、デフレーションからの脱却を図る。

- | | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー誤 | ② | アー正 | イー誤 | ウー正 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー誤 | ④ | アー誤 | イー正 | ウー正 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー誤 | ⑥ | アー誤 | イー誤 | ウー正 |

第2問 次の会話文を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

学生A：昨日のテレビ番組で企業の経営者が紹介していた経済のグローバル化の話は、とても興味をひく内容だった。㉔経済のグローバル化の恩恵を受けて急速な経済成長を遂げた国の実情を知ることができたよ。

学生B：新興国は、先進国から資本や技術を積極的に受け入れて㉕産業構造の高度化を図り、先進国の市場への輸出を伸ばすことで高い経済成長を達成しているね。でも、経済のグローバル化の進展は、日本にとって本当によいことなのかな？ 恩恵よりもむしろ弊害のほうが大きいと思うな。

学生A：そう？ 恩恵は相当大きいと思うよ。日本にとっては、食料の安定的な確保のために貿易ルートを多角化したり、技術力や競争力をもった㉖企業が海外で収益機会を拡大するチャンスだと考えるけど。

学生B：でも、自由貿易を拡大すべきとする立場を押し進めれば、㉗農産物の検疫など食の安全にかかわる規制も貿易障壁となるから緩和すべきだ、ということになりかねないよね。日本における食の安全基準を引き下げて、日本人の健康を脅かすようなグローバル化のあり方には反対だな。

学生A：確かに、国民の生命を脅かすようなグローバル化の追求はよくないね。

学生B：それに、金融のグローバル化で活発になった投機的活動が、各国経済に混乱を引き起こしていることもたびたび問題となっているでしょ。世界的な金融危機・経済危機が㉘日本経済にも大きな打撃を与え、その影響で日本の学生の就職機会が狭まるのは納得いかないよ。

学生A：でも、日本にとってのマイナス面ばかりを考えるのも問題だよ。経済のグローバル化の進展は日本にとってプラスになる側面が大きいのだから、他国の政府や㉙国際機関などうまく連携して、さまざまな弊害をどうすれば避けることができるのか、その方策を模索していくことが大切だと思うな。

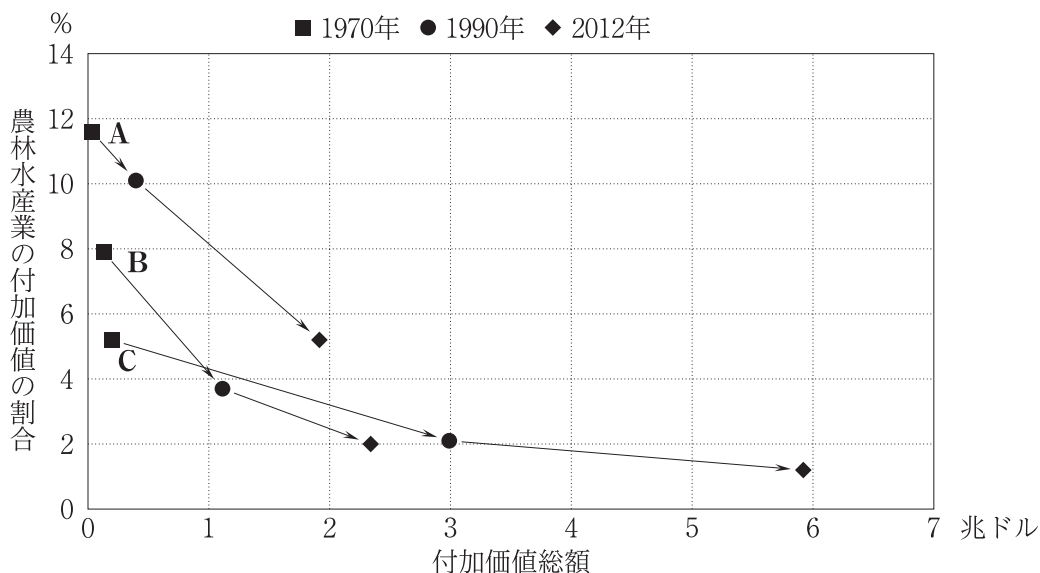
問 1 下線部④の国々の2010年以降の動向についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① インドは、日本との間で EPA(経済連携協定)を締結した。
- ② 中国の外貨準備高は、アメリカ、日本に次ぐ世界第3位となった。
- ③ 一人当たりの GDP(国内総生産)は、韓国が日本を上回っている。
- ④ 輸出額の対 GDP 比は、シンガポールが日本を下回っている。

政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、次の図は、1970年、1990年、2012年の付加価値総額と付加価値総額に占める農林水産業の付加価値の割合との関係を、日本、フランス、ブラジルについて示したものである。図中のA～Cと国名との組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 12



(注) 「農林水産業」には狩猟業を含む。「ドル」は米ドル。

(資料) UN data “National Accounts Estimates of Main Aggregates” により作成。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ① | A 日 本 | B フランス | C ブラジル |
| ② | A 日 本 | B ブラジル | C フランス |
| ③ | A フランス | B 日 本 | C ブラジル |
| ④ | A フランス | B ブラジル | C 日 本 |
| ⑤ | A ブラジル | B 日 本 | C フランス |
| ⑥ | A ブラジル | B フランス | C 日 本 |

問3 下線部㉔に関連して、企業が生産拠点の海外移転を進める一般的な要因として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 進出元の国の通貨の為替レートが上昇している。
- ② 進出元の国より、進出先の国のほうが低賃金労働力を確保しやすい。
- ③ 進出元の国に比べ、進出先の国の法人税率が高い。
- ④ 進出元の国より、進出先の国のほうが生産活動に対する規制が緩い。

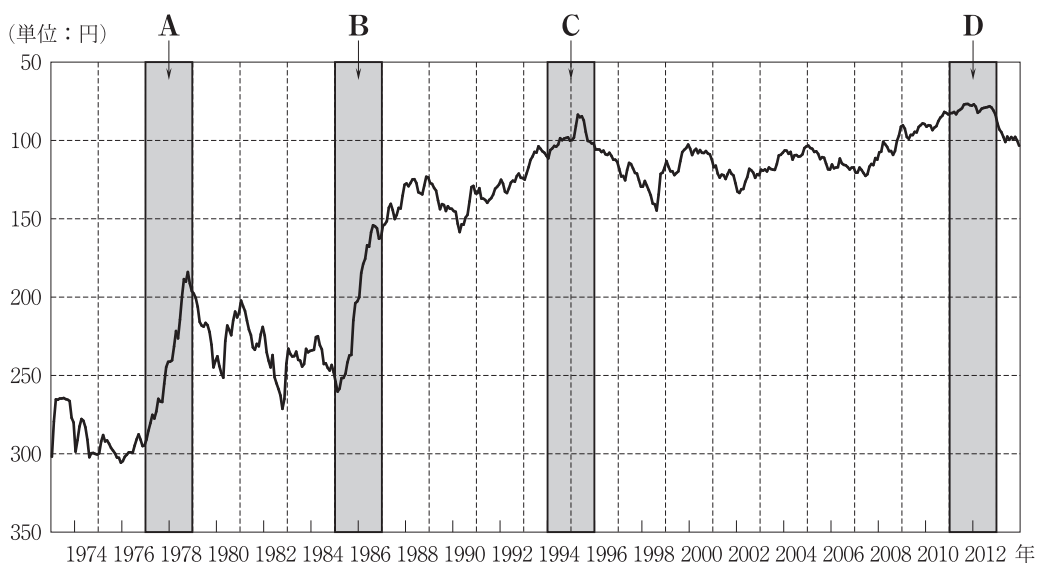
問4 下線部㉕に関連して、日本の農産物輸入や農業政策の動向・現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① TPP(環太平洋経済連携協定)の交渉の結果、コメの輸入について関税化を開始することを決定した。
- ② 大豆やトウモロコシなどいくつかの農産物については、遺伝子組換え作物の輸入が認められている。
- ③ WTO(世界貿易機関)のドーハ・ラウンドでの交渉の結果、コメの作付面積を減少させる減反政策を廃止することが決定された。
- ④ 国内生産者保護のため、政府は国内産のコメを一旦すべて買い上げ、その後、市場に供給している。

政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して、次の図は1973年から2013年にかけての外国為替市場における円の対ドル為替相場の推移を示したものである。円高が進んだ図中のA～Dの時期に生じた出来事についての記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

15



(注) 為替相場は、東京市場における対ドル円相場(17時時点／月中平均)で、単位は円。

(資料) 日本銀行 Web ページにより作成。

- ① Aの時期には、アジア通貨危機の発生により多くの国々で通貨価値が急落する一方、経常収支黒字国である日本の円を買う動きが活発化した。
- ② Bの時期には、先進諸国が外国為替市場に協調介入してドル高是正を行ったため、円の対ドル為替相場が急速に上昇した。
- ③ Cの時期には、ギリシャの財政危機をきっかけとしたヨーロッパ経済の混乱の中、経常収支黒字国である日本の円を買う動きが活発化した。
- ④ Dの時期には、日本の貿易収支の黒字額が大幅に増加したことが影響し、円の対ドル為替相場が戦後最高値を記録した。

問 6 下線部①に関連して、国際機構や国際会議についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① OPEC(石油輸出国機構)は、NIEO(新国際経済秩序)樹立宣言に基づき設立された。
- ② OECD(経済協力開発機構)は、EU(欧州連合)の設立を準備することを目的として設立された。
- ③ APEC(アジア太平洋経済協力会議)は、BRICS と呼ばれる 5 か国の提唱によって開催されるようになった。
- ④ UNCTAD(国連貿易開発会議)は、開発途上国と先進国との間に存在する経済格差の是正を目的として設立された。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパでは、絶対王政といわれる政治体制の下で、強大な権力をもつ国王が王権神授説に支えられて専制政治を行い、人々の自由や権利が抑圧されていた。しかし、ヨーロッパ諸国で市民階級が力を持ち始めると、彼らは政治的・経済的な自由や権利を求めて市民革命を起し、絶対王政を打倒した。市民革命を支えたのは㉑自然法思想であったが、その展開過程で今日の基本的人権の思想に連なる考えや近代民主政治のさまざまな思想や原理が生みだされ、それら市民革命の成果は㉒各種の人権宣言や文書に明記された。こうして、国王の専制支配から脱したヨーロッパで、近代民主政治の基礎が整えられていった。

人権の保障、権力分立、法の支配は近代民主政治の基本原則をなすものであるが、それらに通底するのは国家権力を制限して人権を保障するという考え方である。このような考え方を立憲主義と呼ぶ。立憲主義は近代民主政治の根幹をなすものであり、近代憲法やそれを発展的に継受した㉓各国の現代憲法の根本原則として定着している。

以上のような市民革命の成果は㉔第二次世界大戦後に制定された日本国憲法にも受け継がれている。日本国憲法は権力分立に基づく㉕統治機構を採用し、基本的人権の尊重、国民主権主義、㉖平和主義を三大原則としているが、これらの源流はいずれも近代のヨーロッパに遡^{さかのぼ}ることができる。さらに、日本国憲法が自らを最高法規として、㉗その条規に反する法令や国の行為を無効としているのは、日本国憲法が立憲主義を原則としているからにほかならない。

問 1 下線部㉔についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 古代や中世にはみられなかった自然法思想は，自然科学のめざましい発達を背景として，近代のヨーロッパで生まれた。
- ② ルソーは，人民の一般意志によって制定される法を自然法ととらえ，そのような法に基づいて統治される国家を理想とした。
- ③ 法の支配は，国民の自由を自然法によって制限するという原理である。
- ④ グロチウスは，自然法思想に基づき，国家間の関係を律する国際法を基礎づけた。

問 2 下線部㉕についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① アメリカ独立宣言は，男女平等の普通選挙を明記している。
- ② バージニア権利章典は，自然権を保障した世界で最初の人権宣言である。
- ③ フランス人権宣言は，権力分立が人権保障にとって不可欠であるとしている。
- ④ 権利章典は，王権の制限と議会の権利を定め，イギリスにおける立憲君主制の基礎を築いた。

政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、現行の憲法を次の表中のA～Dのように分類した場合、Aに該当する憲法をもつ国として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19

	不文憲法	成文憲法
軟性憲法	A	B
硬性憲法	C	D

- ① イギリス
- ② アメリカ
- ③ ドイツ
- ④ 日本

問4 下線部㉕に関連して、日本国憲法の制定過程について述べた次のA～Cのうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。

20

- A 日本政府は、ポツダム宣言の受諾後、マッカーサーの示唆により、大日本帝国憲法の改正に着手した。
- B 日本政府が設置した憲法問題調査委員会は、天皇主権を維持した憲法改正案(松本案)をGHQに提出したが、拒否された。
- C 日本国憲法は、大日本帝国憲法の改正手続に従い、帝国議会における審議を経て成立した。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ AとB
- ⑤ AとC
- ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

問 5 下線部㉔に関連して、日本の統治機構についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 内閣は、法律の委任がある場合や法律を執行するために必要な場合、政令を制定することができる。
- ② 衆議院または参議院が内閣不信任決議案を可決した場合、内閣はただちに総辞職しなければならない。
- ③ 行政機関は、いかなる場合も裁判官の懲戒処分を行うことができない。
- ④ 地方自治体の首長と議員は、いずれも住民の直接選挙で選ばれる。

問 6 下線部㉕に関連して、日本の平和主義に関する次の記述ア～ウを古い順に左から並べたとき、その順序として正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

- ア 湾岸戦争後に自衛隊の掃海部隊がペルシャ湾に派遣され、機雷の除去にあたった。
- イ イラク戦争終結後、イラク復興支援特別措置法に基づき、自衛隊のイラクへの派遣が開始された。
- ウ アメリカで起こった同時多発テロを受けて制定されたテロ対策特別措置法に基づき、自衛隊のインド洋への派遣が開始された。

- ① アーイーウ
- ② アーウーイ
- ③ イーアーウ
- ④ イーウーア
- ⑤ ウーアーイ
- ⑥ ウーイーア

政治・経済

問7 下線部⑧に関連して、日本国憲法で規定されている政教分離の原則をめぐって争われた訴訟事件で、最高裁判所が違憲判決を下した例として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 尊属殺重罰規定違憲判決
- ② 愛媛玉串料訴訟違憲判決
- ③ 非嫡 ちやくしゅつし 出子相続分規定違憲判決
- ④ 衆議院議員定数配分規定違憲判決

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

資本主義経済の発展に伴う貧富の格差の拡大と経済的・社会的弱者の増大に対応するため、㉠各国で社会保障制度が整備されてきた。今日の各国の社会保障制度は、国情を反映して内容に違いはあるが、社会的連帯に基づき、国家の責任で国民の人間に値する生活の実現を図るという点では共通している。

日本でも第二次世界大戦後、日本国憲法で㉡社会権が保障されるようになり、国民の生存権を「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」と規定するとともに、国は社会福祉、社会保障および公衆衛生の増進を通じて国民の生存権の実現に努める義務を負うとしている。こうした憲法の規定を受けて戦後に確立した日本の社会保障制度は、㉢公的扶助、社会保険、社会福祉、公衆衛生の四つの柱からなり、高度経済成長期には豊かな経済力を裏付けとして、社会保障制度の整備が急速に進められた。こうして、1961年には国民皆保険・国民皆年金体制が実現し、その後も高齢者の医療費の無料化を実現するなど制度の拡充が行われた。

しかし、石油危機を契機とする経済の低迷や㉣少子高齢化の進展により、社会保障費の抑制や負担のあり方が重要な検討課題となり、1980年代以降、㉤医療や㉦年金などの制度の見直しが相次いで行われるようになった。その一方で、㉧ノーマライゼーションという考え方の普及に伴い、その理念を実現するための新たな制度の導入や環境整備も進められている。

問 1 下線部㉔に関連して、世界の社会保障制度の歴史についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

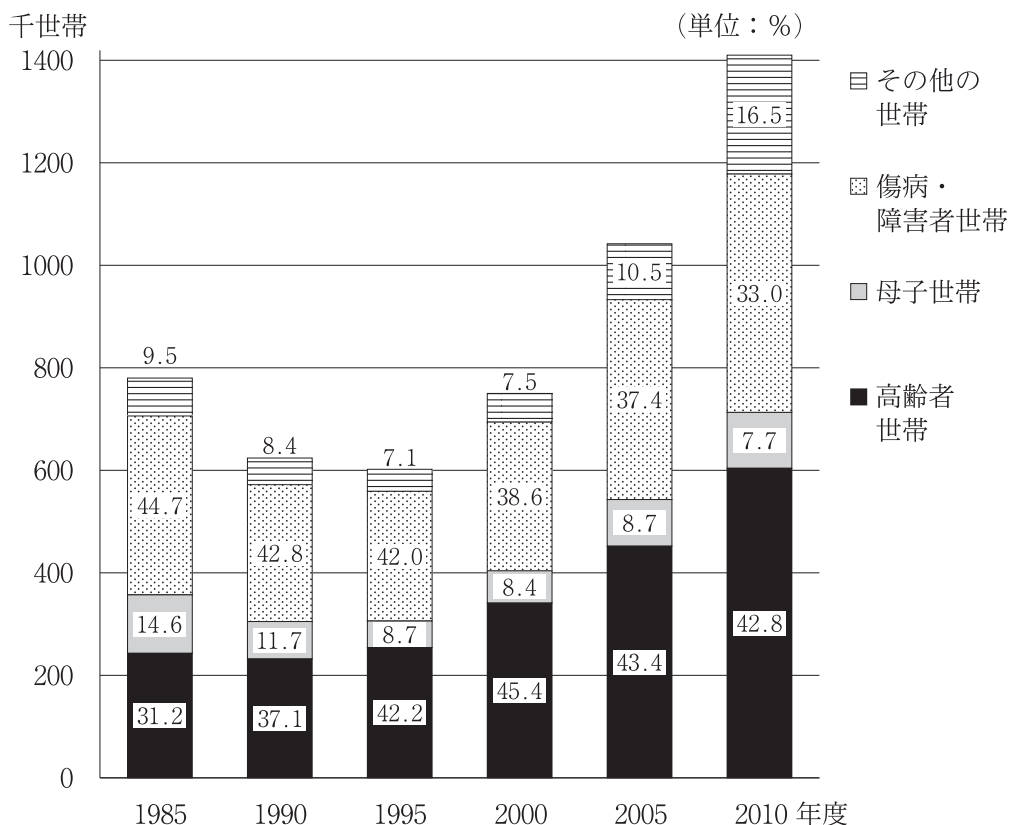
- ① イギリスでは、エリザベス救貧法が制定され、同法に基づき行われた生活困窮者の救済は、公的扶助の先駆けとなった。
- ② ドイツでは、ビスマルクが、疾病保険や労働者災害保険など、世界最初の社会保険制度を創設した。
- ③ アメリカでは、ニューディール政策の一環として社会保障法が制定され、全国民を対象とする医療保険制度が実現された。
- ④ イギリスでは、ベバリッジ報告に基づき、第二次世界大戦後に「ゆりかごから墓場まで」をスローガンとする充実した社会保障制度が整備された。

問 2 下線部㉕に関連して、日本国憲法が保障する社会権についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 最高裁判所は、朝日訴訟において、憲法上の生存権の規定は直接個々の国民に対して具体的権利を与えたものであるとした。
- ② 最高裁判所は、堀木訴訟において、障害福祉年金と児童扶養手当の併給を禁止した法規定を違憲であるとした。
- ③ 勤労権を保障するために職業安定法が制定され、公共職業安定所(ハローワーク)が設置されている。
- ④ 労働三権を保障するために制定された労働組合法は、使用者による作業所閉鎖(ロックアウト)を不当労働行為として禁止している。

政治・経済

問3 下線部㉔に関連して、次の㉕は生活保護法に基づき生活保護を受けている被保護世帯数の推移を世帯類型別に示したものである。この㉕から読みとれる記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26



(注) 「その他の世帯」には保護停止中の世帯も含む。

(資料) 総務省統計局『日本の統計』(各年度版)により作成。

- ① 被保護世帯の総数を見ると、2010年度の総数は1985年度の総数の2倍以上になっている。
- ② どの年度についても、高齢者世帯数が最も多い。
- ③ 母子世帯の割合は、1985年度をピークに、その後は一貫して減少している。
- ④ 1985年度については、傷病・障害者世帯が4割以上を占めている。

問 4 下線部㉔に関連して、日本の少子高齢化の特徴や現状についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 日本における高齢化の要因の一つとして、出生率の低下がある。
- ② 日本の合計特殊出生率(1人の女性が生涯に出産する子どもの数の平均値)は、今日1.0を下回っている。
- ③ 日本の総人口はすでに減少に転じており、「人口減少社会」が到来している。
- ④ 日本の高齢化率が7%から14%に至るまでの期間は、他の先進国に比べて短い。

問 5 下線部㉕に関連して、日本の医療保険制度についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 自営業者や農家は、国民健康保険に加入する。
- ② 65歳以上の全国民を対象とした後期高齢者医療制度が実施されている。
- ③ 健康保険の被保険者本人の窓口負担(自己負担)の割合は徐々に引き下げられ、現在はゼロになっている。
- ④ 第二次世界大戦前の日本には医療保険制度は存在せず、戦後になって初めて設けられた。

政治・経済

問 6 下線部①に関連して、日本の年金制度についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 現行の年金の財源調達方式は、在職中に積み立てた保険料で退職後の年金給付をまかなう賦課方式である。
- ② 公務員は、共済組合年金と基礎年金(国民年金)の両方に加入する。
- ③ 国民年金は任意加入なので、学生や専業主婦などは加入しなくてもよい。
- ④ 高齢者の増加により、厚生年金の支給開始年齢が引き下げられる一方、給付水準は現役世代の所得並みに引き上げられた。

問 7 下線部⑧の理念の説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 従来の働き方を見直して、仕事と生活を両立させる。
- ② 誰にでも使いやすいように、道具などをデザインする。
- ③ 労働者が仕事を分かち合い、雇用を維持する。
- ④ 高齢者や障害者などを含め、すべての人が共に暮らせる社会をつくる。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

㉑ 基本的人権の尊重は、近代民主国家において最も重要な原理である。それは、日本国憲法が、㉒ 平等権や自由権、社会権、参政権、請求権というさまざまな人権を「侵すことのできない永久の権利」として保障していることや、第二次世界大戦後に多くの㉓ 人権条約が締結されていることに見てとれる。

ただし、このことはあらゆる人権がすべての人々に一律に認められるということの意味するものではない。たとえば、日本では外国人や未成年者が享有できる人権の範囲に制限が設けられており、外国人や未成年者には選挙権・被選挙権など一部の人権が認められていない。また、国民全体の奉仕者であり、憲法尊重擁護義務を負う㉔ 公務員は、その職務の公益性により、政治活動を行う自由に一定の制約が課されている。

さらに、個人の人権は、他の個人や社会との関係において制約されることがある。個人は、本来、無条件に尊重され、その人権は最大限保障されるはずであるが、他方で個人は、他の個人や社会との関係を見捨てて生存することはできない。そのため、他の個人の人権を確保するために、あるいは公共の利益を図る必要から、個人の㉕ 人権の制約が認められる場合がある。

このように、㉖ 人権の普遍的価値を前提としながらも、人権は、その主体の地位や職務の特殊性に応じて、また他者や社会との調和を図る必要から、一定の制約を受ける場合がありうるのである。

問 1 下線部㉔に関連して、日本国憲法は刑事被告人の権利を保障するため、刑事裁判手続について規定しているが、それらについて説明した次の A～C のうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、下の①～⑦のうちから一つ選べ。

31

- A 刑事被告人は弁護人を自ら依頼することができないときは、弁護人の選任を国に請求する権利を有する。
- B 自己に不利益な唯一の証拠が本人の自白である場合は、それが任意で行われたときに限り、有罪とし、刑罰を科することができる。
- C 抑留または拘禁された後、無罪判決を受けた者は、国に補償を求めることができる。

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ① A | ② B | ③ C |
| ④ AとB | ⑤ AとC | ⑥ BとC |
| ⑦ AとBとC | | |

問 2 下線部㉕に関連して、平等には形式的平等と実質的平等という二つの考え方がある。形式的平等は、すべての人を法的に一律に取り扱おうとする考え方である。他方、実質的平等は、各人がおかれている現実の状況を考慮し、取扱いに合理的な差異を設けて格差を是正しようとする考え方である。このうち、後者の考えに沿った施策の例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

32

- ① 従業員の一定割合を障害者の雇用にあてることを企業に義務づける。
- ② 国民に対して等しく裁判を受ける権利を認める。
- ③ すべての国民に対して義務教育を無償とする。
- ④ 性別を問わず、すべての国民に対して職業選択の自由を保障する。

政治・経済

問3 下線部㉔について述べた記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 難民条約は、迫害を受ける恐れがある領域に難民を追放し、または送還してはならないという原則を定めている。
- ② 日本は、人種差別撤廃条約の批准を機に出入国管理法を制定した。
- ③ 国際人権規約は条約ではないため、法的拘束力をもたない。
- ④ 国際人権規約の自由権規約に付属する第二選択議定書(死刑廃止条約)は、日本やアメリカなどの主要国が批准したため、近年発効した。

問4 下線部㉕に関連して、日本の公務員についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 公務員は、民間企業の労働者と異なり、労働三権の全部または一部を制限されている。
- ② 国家公務員は、国の許認可対象である事業者から金銭や物品を受け取ることを制限されている。
- ③ 地方自治体の中には、一般行政職の地方公務員として、外国人を採用しているところもある。
- ④ 日本国憲法により、国民は公務員の選定罷免権を認められているため、内閣総理大臣を国民投票で罷免することができる。

問5 下線部㉖に関連して、日本国憲法の下では許されない人権の制限を、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 刑罰の一環として受刑者に所定の作業を行わせる。
- ② 公の目的のために、個人の財産を強制的に収用する。
- ③ 弁護士など一定の職業に就く者に、特別の資格を要求する。
- ④ 現政権の政策を批判したという理由で、書籍の出版を差し止める。

問6 下線部①に関連して、人権には固有性、不可侵性、普遍性の三つの特性があるといわれている。こうした特性を説明した次の文章を読んで、下線部A～Cと、それに対応する特性との組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 36

人権は、為政者から恩恵的に与えられるものではなく、また、A 人種，信
条，性別などに関係なく， B 人間であることにより当然に有するとされる。
 したがって、国家であっても人権を C 奪うことはできない。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ① | A 固有性 | B 不可侵性 | C 普遍性 |
| ② | A 固有性 | B 普遍性 | C 不可侵性 |
| ③ | A 不可侵性 | B 固有性 | C 普遍性 |
| ④ | A 不可侵性 | B 普遍性 | C 固有性 |
| ⑤ | A 普遍性 | B 固有性 | C 不可侵性 |
| ⑥ | A 普遍性 | B 不可侵性 | C 固有性 |

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 以下は，高校生Cとその父Fの会話である。この文章を読み，下の問い（問1～5）に答えよ。（配点 14）

- C：お父さん，またテレビで，昔の子ども向け番組の再放送を見てたでしょ。ほら，高度な科学技術を使って世界征服を企む秘密結社の「改造人間」と正義のヒーローとが対決する話。㉑ もう子どもじゃないのに，面白かった？
- F：うん。話そのものもさることながら，時代背景だろうけど㉒ 女性はヒーローの裏方的な立場だったり，そういう視点で見ると面白かったよ。
- C：でも，「改造人間」なんて，生命工学が今のように発達していなかった時代と現代とでは，受け止め方も違うでしょ。
- F：㉓ 科学の進展によって，人々の科学技術に対するイメージも変わったと言えるだろうね。昔はある種の科学万能みたいな感じもあったから。
- C：科学が進歩すれば様々な問題も解決する，ということだね。公害問題や地球環境問題でも，そうした感覚は以前は強かったと聞いたことがある。
- F：でも，今の時代には，さすがにそこまでのイメージを抱く人は少ないんじゃないかな。原子力発電の安全性についての議論が高まっているけど，㉔ 科学の粋を集めているから絶対安全だという声は，さすがに聞かなくなった。
- C：だからといって，科学を全否定するのも極端だね。科学そのものが善になるのか悪になるのかは，それを使う人間の側にかかっているわけだから。
- F：その言い方は気になるな。科学万能主義も科学全否定も極論だとは思うけど，「科学そのもの」なんて抽象的なことが言えるのかな。例えば，生命工学だと㉕ 医療技術への応用が目指されているわけで，その成果には最初から人間の側の意図が刻印されている。人間を離れた「科学そのもの」があるわけではない。
- C：でも，科学を生み出すのは人間だということなら，例えば生命を畏れ敬う姿勢

をもつといった科学者倫理みたいなものが重要なんじゃないの。

F：それも一理あるけど、「科学者の心がけ」だけじゃなくて、もっと広く、科学を規定する社会のあり方も考えないといけないと思うんだ。

倫理，政治・経済

問 1 下線部④に関連して，人間の発達過程について述べた次の文章を読み，文章中の **a** ～ **d** に入れる語句をア～カから選び，その組合せとして正しいものを，次ページの①～⑨のうちから一つ選べ。 **1**

エリクソンは，人生の各段階において直面する心理・社会的危機と主要な対人関係の範囲について考察している。彼によれば，青年期には学童期と異なり **a** を主要な対人関係の範囲としつつ同一性の感覚とその拡散の感覚との間で危機に直面し，成人初期には **b** を主要な対人関係の範囲としつつ親密性の感覚と孤独の感覚との間で危機に直面する。そして，成人期には労働や家事を通じた関係を主要な対人関係の範囲としつつ **c** で危機に直面し，そして人生の最後の段階となる円熟期には人類全体を主要な対人関係の範囲としつつ **d** で危機に直面する，としている。

ア 近隣・学校における仲間集団

イ リーダーシップのモデルになる人々

ウ 友愛・競争・協同などでの相手

エ 基本的信頼感覚と不信の感覚との間

オ 生産性の感覚と停滞の感覚との間

カ 自己完成の感覚と絶望や嫌悪の感覚との間

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| ① | a — ア | b — イ | c — エ | d — オ |
| ② | a — ア | b — イ | c — オ | d — カ |
| ③ | a — ア | b — イ | c — カ | d — エ |
| ④ | a — イ | b — ウ | c — エ | d — オ |
| ⑤ | a — イ | b — ウ | c — オ | d — カ |
| ⑥ | a — イ | b — ウ | c — カ | d — エ |
| ⑦ | a — ウ | b — ア | c — エ | d — オ |
| ⑧ | a — ウ | b — ア | c — オ | d — カ |
| ⑨ | a — ウ | b — ア | c — カ | d — エ |

倫理，政治・経済

問2 下線部⑥に関して，次のア～ウは，女性の権利の拡大を求めて活躍した人物について説明したものである。その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。

2

ア ボーヴォワールは，女性が男性に従属する「第二の性」となっている状況を批判し，「元始，女性は実に太陽であった。真正の人であった」と述べて女性解放を訴えた。

イ 平塚らいてうは，女性の地位向上を図るための拠点として文芸雑誌『青鞥』を発刊し，その創刊号において「人は女に生まれない，女になるのだ」と宣言した。

ウ ミルは，政治には権謀術策が必然的につきまとうから，政治への関与は精神的な苦痛をもたらすものだと考え，女性保護の観点から女性に選挙権を与えることに反対した。

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | ア 正 | イ 正 | ウ 正 |
| ② | ア 正 | イ 正 | ウ 誤 |
| ③ | ア 正 | イ 誤 | ウ 正 |
| ④ | ア 正 | イ 誤 | ウ 誤 |
| ⑤ | ア 誤 | イ 正 | ウ 正 |
| ⑥ | ア 誤 | イ 正 | ウ 誤 |
| ⑦ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 正 |
| ⑧ | ア 誤 | イ 誤 | ウ 誤 |

問3 下線部㉔に関連して、ベーコンが自然研究に際して取り除くべきことを主張した四つのイドラについての説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

3

- ① 「種族のイドラ」とは、感覚の誤りなど、人間という種族の本性に根ざした先入見のことである。
- ② 「洞窟のイドラ」とは、個々の事物を超えた普遍的な本質を想定することから生じる先入見のことである。
- ③ 「市場のイドラ」とは、いい加減なうわさ話などを事実と思い込むような先入見のことである。
- ④ 「劇場のイドラ」とは、伝統や権威に対して無批判に追従することから生じる先入見のことである。

- 問 4 下線部④に関連して、科学にはどのような長所があるのかという問いについて論じた次のファイヤーベントの文章を読み、そこから読み取れることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 4

科学のもたらす成果，および科学的方法がすばらしい質のものであるということが証明されたことはなく，ただそのように思い込まれているのである。つまりほとんどの場合，科学的思考法が知識人にとって，そしてそれだけでなく，政治的な日常にとってもあまりにも自然なものになってしまっており，それ以外のやり方をまったく想像することもできないのである。この場合での科学や哲学者はまるであたかも自分たちが前代のいわゆる真の教会の擁護者であるかのような振舞いをする。つまりわが教会の教えだけが真であり，他のものはすべて異教徒のたわごとだというわけである。かつて神学に関する論争のおはこ*であった議論やあてこすりの方法は今日そのまま科学に移植されていると言ってもかまわないくらいだ。

(『自由人のための知』より)

*おはこ：最も得意な芸。

- ① 科学こそが優れているものであり，それ以外の思考は劣ったものであると科学や哲学者は主張するが，それは客観的に証明された事実ではない。科学以外の思考のあり方を想定できないがゆえに抱いている信念にすぎない。
- ② かつて人々は，宗教的思考方法しかもち得なかったために，それが唯一の思考様式だと思い込んでいた。だが現代の知識人は，宗教的思考方法と科学的思考方法の両方を手にしており，両者を適切に使い分けて活用している。
- ③ 科学と神学とでは，論争において用いられる方法の特質に大きな違いがある。自然についての客観的な事実に基づいて論争する科学に対し，神学では嫌味や揚げ足取りによって異教徒を非難・攻撃することが通例である。
- ④ 科学的方法が優れていることを証明するのは困難である。しかし，かつての教会に見られた，自分たちの教説だけが真理だとする思い上がりを科学は克服している点で，科学のほうが優れていると信じることができる。

問 5 下線部㉔に関連して，現代の医療に関する記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 日本では臓器移植のために脳死体から臓器を摘出することが法律で認められており，乳幼児もレシピエントすなわち臓器移植を受ける患者となることは可能だが，ドナーすなわち臓器提供者となることはできない。
- ② 生殖補助医療には，受精卵を第三者の女性に移植し出産してもらう代理出産という手法があるが，その場合，出産した女性と遺伝上の母との間で親権をめぐる争いが生じる可能性がある。
- ③ 生命維持装置による延命措置が人間の尊厳を満たすものであるかどうかについては議論が分かれており，生前の意思を示すリビング・ウィルにより尊厳死を求める者もいる。
- ④ 専門的な知識をもつ医師の権威に基づいて治療方針を決定していくやり方はパターンリズムと言うが，近年はこれに対して患者の自己決定を重んじるべきだとする主張が広まっている。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

ある講演のなかで、西田幾多郎は日本の思想の特徴の一つを、「己を空しくする」ことにあると表現している。日本思想における「己を空しくする」思想には、どのようなものがあるのだろうか。

まず、神々や共同体に隠し立てのない純粋な心情としての清明心が挙げられる。清明心は、その対義語が私心であったことから分かるように、自己に執着しない心や態度を指す。㉔古来、日本は様々な思想を外国に学んできたが、その過程で、清明心のような「己を空しくする」思想は消えてしまったわけではなく、外来思想の受容と展開のなかで様々に変奏されてきた。

例えば、㉕仏教が日本化されていった鎌倉時代、多くの民衆の支持を得た浄土思想は、自力の修行ではなく㉖他力にすぎることを教えた。他方、他力による悟りを否定した道元においても、自力の修行の果てにあるのは、自己を忘れ、自己に先んじて他人を救いたいとする「柔軟心^{にゅうなんしん}」であった。いずれも、行きつく先は、「己を空しくする」ことであったと言えよう。

また、㉗江戸時代には儒学が広がり、多様な展開を見せた。そのなかで、儒学一派である古学では、他者に対する心情の純粋さが重視された。それに対して、㉘道徳的修養を強調する儒学を含めた外来思想全般への反発として国学が登場し、日本的な自己主張が行われるようになった。国学者たちが自らの思想のよりどころとしたのは、清明心を尊ぶ古代日本人の心情を伝える『古事記』などの古典であった。江戸時代においても、「己を空しくする」精神が様々な形で説かれたのである。

外来思想の日本的な変奏は、明治以降の西洋哲学の受容に際しても見られる。「己を空しくする」精神と、近代西洋の自我や主体性の哲学との出会いは、それまでとは次元の異なる思想を生み出した。㉙西田幾多郎や和辻哲郎の哲学の独自性のうちに、こうした異次元の変奏を聞き取ることができる。

日本における外来思想の受容と展開を知ることは、日本人の思想の特徴を知ることにもつながる。「己を空しくする」ことに限らず、様々な視点から日本思想を振り返ることで、その特徴をより深く理解することができるだろう。

問 1 下線部③に関連して，中国に学び日本へ密教を伝えた空海の主張や事績の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 雨乞いや疫病除けなど，現世的な利益のために行われる^{かじきとう}加持祈禱を認めず，宇宙の真理と一つになるための修行に専心すべきだとした。
- ② 仏教や儒学などを民衆に教える^{しゅげいしゅちいん}綜芸種智院を作り，大乘仏教における衆生救済の教えの実践に尽力した。
- ③ 『法華経』を最も重視し，人間には^{だれ}誰しも仏性がそなわっているから，その仏性を自覚して修行することで，悟りに至ることができるとした。
- ④ 正しい戒律によって仏教の教理を守るため，授戒の儀式の場として東大寺に戒壇を設立した。

倫理，政治・経済

問2 下線部⑥に関して，ブッダと大乘仏教の思想について述べた次の文章を読み，文章中の **a**・**b** に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～⑨のうちから一つ選べ。 **7**

ブッダは，すべてのものは相互に依存し合っており，単独で存在するものは何もないと説いた。彼によれば，この縁起の法を洞察し我執を捨て去ることで，一切の苦しみから解放され，煩惱を断ちきった **a** の境地に至ることができる。そして，ブッダの没後，大乘仏教最大の思想家とも言われる **b** があらわれ，縁起の説を発展させた「空」の思想を説き，一切の事物は固定的な実体をもたないことを，様々な角度から論じた。

- | | | | | |
|---|----------|------|----------|----------|
| ① | a | 涅槃寂静 | b | ヴァスバンドゥ |
| ② | a | 涅槃寂静 | b | アサンガ |
| ③ | a | 涅槃寂静 | b | ナーガールジュナ |
| ④ | a | 諸法無我 | b | ヴァスバンドゥ |
| ⑤ | a | 諸法無我 | b | アサンガ |
| ⑥ | a | 諸法無我 | b | ナーガールジュナ |
| ⑦ | a | 梵我一如 | b | ヴァスバンドゥ |
| ⑧ | a | 梵我一如 | b | アサンガ |
| ⑨ | a | 梵我一如 | b | ナーガールジュナ |

問3 下線部㉔に関連して、次の文章は、「遊女」をしているため「罪業重き身」であることを嘆いている女性に、どうすれば救われるのかと問いかけられた法然の答えである。その内容の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8

思えば本当に、そのようなことをして暮らしを立てておられることは、罪のさわりが重いといえましょう。それによつての報いも、また推しはかることができません。もし、このような生業なりわいをしないでも、生活する手だてがあれば、早くそのような生業をお止めになることです。もしこのほかに方法もなく、またいのちをも心にかけないほどの強い悟りを求める心が起きなかったならば、かまいませんから、現在の境遇のままで、ただひたすら念仏を申しなさい。阿弥陀仏は、そなたのような罪深い人のためにこそ、慈悲深い誓願をお立てになられたのです。ただひたすら深く本願を信じ、決して自分を卑下することはない。本願にすがって念仏すれば、疑いなく往生することができるのです。

(『法然上人行状絵図』より)

- ① 遊女として生活することは罪深いことであるが、それ以外に生きる方法がないのであれば、そのままでもよいとしつつも、阿弥陀仏の本願を信じて、ひたすら念仏をとなえるべきことを勧めている。
- ② 罪深い遊女が命をかけてひたすら念仏をとなえても、そのような罪人を阿弥陀仏が救うことはないので、往生するためには、すみやかに命を捨てて現世の罪をすべて洗い流すようにと促している。
- ③ 阿弥陀仏の救いの対象になるのは遊女のような一部の罪人だけであるとして、罪ある生活をしていることによってかえって往生できることに誇りを持ち、感謝の気持ちで念仏をとなえるよう説いている。
- ④ この世で罪ある生活を送れば救われることはなくなるが、今ならまだ間に合うかもしれないし、すぐに世俗を離れ、一心に念仏をとなえることで阿弥陀仏に往生を願うよう急がしている。

倫理，政治・経済

問 4 下線部④に関連して、次のア～ウは江戸時代に活躍した思想家についての説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

ア 木下順庵の門弟に儒学を学ぶ一方で、西洋式の日文学や暦学を学んだ。質素儉約を心掛け、その地位に満足していれば町人として生きることには楽しみが尽きないとし、武士の価値観とは違う町人生活のあり方を積極的に肯定した。

イ 儒学、神道、仏教などを学び、独自の実践道徳を説いた。万人はすべて「天の一物^{いちぶつ}」であり、士農工商という身分も、本来一つであるものを単に職分によって区別したに過ぎず、商人は商人として正直や儉約を実践して生きることが天理にかなうとした。

ウ 南村梅軒に始まるとされる南学の朱子学を学び、そこから修養に徹する新たな学風を作り上げた。臣下の君主に対する絶対的な服従を、厳格な敬^{つつしみ}によって基礎づけると同時に、儒学と神道を融合し、天皇崇拜を説く新たな神道を創始した。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|------|
| ① | ア | 石田梅岩 | イ | 山崎闇斎 | ウ | 西川如見 |
| ② | ア | 石田梅岩 | イ | 西川如見 | ウ | 山崎闇斎 |
| ③ | ア | 山崎闇斎 | イ | 石田梅岩 | ウ | 西川如見 |
| ④ | ア | 山崎闇斎 | イ | 西川如見 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑤ | ア | 西川如見 | イ | 山崎闇斎 | ウ | 石田梅岩 |
| ⑥ | ア | 西川如見 | イ | 石田梅岩 | ウ | 山崎闇斎 |

問5 下線部㉔に関連して，道徳に基づく人格形成を重視した儒家の思想家についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 孔子は，国を治める者が，厳しい法律や刑罰により政治の安定を図ることで，人民の人格形成を促すべきだと主張した。
- ② 孟子は，人間に生来そなわる浩然の気が体に充ちてくると，人生のいかなる局面においても動じない惻隱の心が次第に形成されると主張した。
- ③ 朱子は，人間に内在する宇宙の根源である理を把握するためには，欲望を抑えて理を探究しなければならないと主張した。
- ④ 王陽明は，人には物事を正しく判断する能力である良知がそなわっているわけではないので，修養を重ねてこれを身につけるべきだと主張した。

問 6 下線部①に関して，西田幾多郎あるいは和辻哲郎の思想に関する説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 西田幾多郎は，認識する自我(主観)と認識されるもの(客観)との対立を所与とする西洋哲学を批判した。そして，自我と世界とが渾然一体となった体験こそが根源的な生の体験であり，このような体験において，真の实在があらわれると説いた。
- ② 西田幾多郎は，人間は自然から独立した自由な主体として自らの性格や文化を作るのではなく，自然環境との相互作用のなかでそれらを形成するという風土論を展開した。そして，日本人の忍従的・受容的な性格は，自然が人間に恵みをもたらすと同時に突発的な猛威をふるうからであるとした。
- ③ 和辻哲郎は，自己を確立しようとするれば，自分の内なるエゴイズムとの矛盾・葛藤に陥らざるを得ないとした。そして，この苦悩を超える道として，自我への執着を捨て去り，すべてを包む大きな自然に従う則天去私の境地を求めた。
- ④ 和辻哲郎は，人間は他者との関係を絶って存在することはできないとし，西洋の個人主義は誤っていると論じた。彼によると，社会こそが個人に先んじて存在している真の实在であり，人は生まれ落ちた共同体においてはじめて「人間」となり得る間柄的な存在だと論じた。

問7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 日本における外来思想の受容の仕方についてみると，「己を空しくする」精神に通じる部分だけを学び，そうでない部分についてはまったく受け入れてこなかったことが分かる。このような選別的な受容が，日本の思想の独自性を形作ってきた。
- ② 日本における外来思想の受容と展開についてみると，「己を空しくする」精神が様々な形であらわれてくることが分かる。日本人は外来思想を単に受動的に摂取しただけでなく，その思想を変容させることを通じて，日本に特徴的な精神を表現していった。
- ③ 日本における外来思想の受容の仕方についてみると，日本人が好む「己を空しくする」精神とは無関係に，外来思想をそのまま受容しようとしたことが分かる。こうして受け入れられた諸思想が無関係に並存していることが，日本の思想の特徴となっている。
- ④ 日本における外来思想の受容と展開についてみると，日本人は，外来思想を異質なものとして敵視するなかで，「己を空しくする」精神を培ってきた。このように，外来思想との徹底的な敵対関係において自らの思想を発展させてきたことが，日本の思想の一貫した特徴である。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

人は言語を用いて思想を表現する。ここでは、言語の探究をめぐる西洋近代思想の歴史を概観しながら、現代の倫理学の位相について考えていこう。

㉑ ルネサンスが始まると、ヨーロッパ各地で今日の国民語のもとになる俗語が台頭し始める。このような状況によって、中世ラテン・ローマ世界は言語的・政治的統一性を失い、思想家どうしの意思疎通は阻害されることになった。この危機を乗り越えるべく、ヨーロッパ文化は、『聖書』に語られているバベルの塔の物語についての省察を開始する。つまり、普遍言語を求めて、バベル以前に存在したと想定される人類最初の祖語であり、神との交信に用いられたとする「アダム言語」の再建による言語的統一の可能性を模索し始めたのである。

人類の祖語の探究には、ルソーやヘルダーも加わっている。しかし、いまだ観念的な枠組みを逃れ得ない研究は、やがて行き詰まる。もっとも彼らの議論は、音声言語を中心に言語を記述していこうとする実証的な近代言語学の成立を準備することになった。他方、アダム言語は歴史の次元では決して復興できないのであり、どれほど努力しても未知の次元にとどまるという自覚のあった㉒ ライプニッツは、言語の混乱が㉓ 哲学的議論の前提を掘り崩しかねない危機を、厳密な知識の獲得と交換を可能にする普遍言語を自ら構想することで乗り越えようとした。

言語の研究が大きく発展するのは、㉔ 西洋近代思想に疑問を呈することになるソシュールの出現によってである。彼の思索は、通時的な言語の研究から完全に決別し、共時的な構造に注目したものであった。さらなる発展は、哲学的な言語の明晰さを求めたパスに始まる㉕ プラグマティズムの伝統を受け継ぐチョムスキーの出現による。彼の思索は、現代にライプニッツが復活したかのごとく、人には普遍的に言語を習得する能力があるという信念に支えられている。

もっとも、言語学の興隆は、言語の分析こそが哲学の本来の仕事であるとする分析哲学と相まって、㉖ 万人の平等を実現できない社会の不正義を告発したり、正義や善について考えたりする規範倫理学を思想界から駆逐していった。しかし、正義や善に関する観念なしに社会は成立しないから、ロールズらに代表される現代倫理学は言語学の成果を取り込みつつも、それと対峙しながら成長していくことになる。

問1 下線部㉔に関連して、『痴愚神礼讃』を著したエラスムスの思想についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 聖書原典の研究に基づいてカトリック教会や聖職者の偽善を非難し、信仰における人間の自由意志を強調した。
- ② 道徳的な行為をなすように命じる理性の絶対的な命令に従い得ることに、自律的自由の主体としての人格の尊厳を見いだした。
- ③ 人間はたやすく押しつぶされる一本の弱い葦にすぎないが、そのことを自覚できるところに人間の尊厳があると説いた。
- ④ 財政難ゆえに信仰の純粹さを失いかけていたプロテスタント教会を批判し、人々に純粹な信仰に立ち返ることを説いた。

問2 下線部㉕に関して、デカルトの思想に対するライプニッツの立場の説明として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 合理論の立場を徹底させて哲学的懷疑論を唱え、科学的認識の基礎にある因果関係は主観的確信にすぎないとし、またデカルトが認めた実体としての精神も、「知覚の束」にすぎないと主張した。
- ② 非物質的な極小の単位である無数のモナドによって満たされている宇宙においては、精神と物体も調和するように作られていると説いて、デカルトが提起した物心二元論の問題を克服しようとした。
- ③ 経験論の立場に立って、人間の心は「タブラ・ラサ(白紙)」であって、物体に関する知識や理解は、すべて経験から生まれてくるとして、デカルトが認めた生得観念など存在しないと主張した。
- ④ 精神の外に事物が存在することを人間は確証できないとして、「存在することは知覚されることである」と主張し、デカルトが認めたそれ自体で存在する実体としての物体の存在を否定した。

問3 下線部㉔に関連して、次の文章は、ハイデッガーが古代ギリシアにおいて事物の真のあり方を表すために用いられた語(*physis*)について述べたものである。その内容の説明として最も適当なものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

15

西洋哲学の最初の、そして決定的な展開期においては、存在者は *physis* と名づけられた。存在者を言い表わすこのギリシアの根本語は普通「自然」と訳される。ラテン語訳の *natura* が使われているわけであるが、このラテン語はもともと「生まれる」、「誕生」を意味する。しかしこのラテン語訳では *physis* というギリシア語の初めの意味は既に押しのけられ、このギリシア語の独得の哲学的呼称力は損なわれている。……このラテン語訳がキリスト教とキリスト教的中世とに対して基準的になった。このキリスト教がさらに近代哲学にまで伝わってきたのである。……*physis* を、発現し滞在する支配*という根源的な意味でなく、自然^{ナトゥーア}という後世および今日の意味で理解し、さらに加えて、自然の根本現象として現代の物理学が自然^{フュシス}として研究している元素や原子や電子などの運動事象をあてるならば、……すべての物はもともと物質的な本性を持つということになってしまう。

(『形而上学入門』より)

*発現し滞在する支配：おのずから発現し、展開し、そこに永くとどまること。

- ① 古代ギリシア人は、物質的自然をつぶさに観察することを通じて、事物の真のあり方を捉えようとした。その結果見いだされた物質的自然の固有の法則性を、彼らは *physis* と呼んで、あらゆる事物はもともと物質的な本性を持つとした。
- ② 古代ギリシア人は、事物に内在するものが自ら発現しとどまることを *physis* と呼んだ。そして、この語の根源的な意味は、ラテン語で「自然」^{ナトゥーア}と訳されたことによって完成され、その後、近代のみならず現代にいたるまで継承されてきている。
- ③ 古代ギリシア人は、物質的自然をつぶさに観察することを通じて、事物の真のあり方を捉えようとした。なぜなら、彼らは現代の物理学が対象とするような自然の根本現象を意味する *physis* を解明しなければ事物の本質を理解することができないと考えたからである。
- ④ 古代ギリシア人は、事物に内在するものが自ら発現しとどまることを *physis* と呼んだ。しかし、この語がラテン語で「自然」^{ナトゥーア}と訳されて以降、現代にいたるまで、彼らがこの語で表そうとした固有の根源的な意味は失われたままである。

倫理，政治・経済

問4 下線部④に関連して，次のア～ウは，西洋近代思想に疑問を呈した思想家についての説明である。それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。 16

ア 人間の生を，合理性を意味するアポロンのものと，反合理性を意味するディオニソス的なものとの対立の過程として捉え^{とら}え，ディオニソス的なものこそが人間の精神を突き動かす根源的なものであると論じた。

イ 一見すると客観的な見方とされている「東洋」と「西洋」という区別も，東洋を後進的かつエキゾチックな他者とみなすことで，先進的で文明化された自己像を作ろうとする西洋近代の歴史的産物にすぎないと告発した。

ウ 西洋の思想は，自己を中心にすべてを説明する全体性の立場から，他者を同化・排除してきたと批判し，その暴力性を克服するためにも，他者への責任を果たすことを出発点とした倫理を構築すべきであると主張した。

- | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | ア | サイード | イ | アドルノ | ウ | レヴィナス |
| ② | ア | サイード | イ | アドルノ | ウ | ニーチェ |
| ③ | ア | レヴィナス | イ | ニーチェ | ウ | サイード |
| ④ | ア | レヴィナス | イ | ニーチェ | ウ | アドルノ |
| ⑤ | ア | アドルノ | イ | サイード | ウ | ニーチェ |
| ⑥ | ア | アドルノ | イ | レヴィナス | ウ | サイード |
| ⑦ | ア | ニーチェ | イ | サイード | ウ | レヴィナス |
| ⑧ | ア | ニーチェ | イ | レヴィナス | ウ | アドルノ |

問5 下線部㉔に関して，プラグマティズムを代表する哲学者の一人であるデューイの思想について述べた次の文章を読み，文章中の **a** ・ **b** に入れる語句の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 **17**

デューイは，試行錯誤を重ねて科学的探究を推し進めていく人間の能力を「**a**」と呼ぶ。そして，この能力を駆使して作成されるプランや行動原理など，あらゆる知識，観念，理論は **b** であり続け，それらの意義は私たちの生活の改善に役に立つか否かによって検証されるとした。

- ① a 道具的理性 b 定説
- ② a 道具的理性 b 仮説
- ③ a 創造的知性 b 定説
- ④ a 創造的知性 b 仮説

問6 下線部㉕に関連して，神の前におけるすべての人々の平等を説くイスラーム教において重視される，宗教的实践である五行についての説明として正しいものを，次の①～⑤のうちから一つ選べ。 **18**

- ① 「信仰告白」とは，ムハンマドの他に神の子はないと証言することである。
- ② 「礼拝」とは，アッラーの像をつくり，それに向かって^{きはい}跪拝することである。
- ③ 「喜捨」とは，快樂に惑わされることなく苦行に励むことである。
- ④ 「巡礼」とは，一生のうち一度は聖地メッカを訪れることである。
- ⑤ 「断食」とは，断食月の間は，昼夜を問わず一切の飲食を断つことである。

問7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① ルネサンス以後の俗語の台頭は，思想の混乱を生み出した。その混乱を解消しようとする動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。この発展に伴って，それまで曖昧であった正義や善の概念規定も客観的なものになり，現代の規範倫理学の思索内容も豊かさを増してきたのである。
- ② ルネサンス以後の思想界は，客観性を欠く聖書をめぐる議論を駆逐しようとした。この動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。この発展に伴って，それまで曖昧であった正義や善の概念規定も客観的なものになり，現代の規範倫理学の思索内容も豊かさを増してきたのである。
- ③ ルネサンス以後の俗語の台頭は，思想の混乱を生み出した。その混乱を解消しようとする動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。その興隆は規範倫理学を駆逐することにもなったが，現代の倫理学は言語学の成果を積極的に踏まえつつ，自らの立場を明らかにしてきたのである。
- ④ ルネサンス以後の思想界は，客観性を欠く聖書をめぐる議論を駆逐しようとした。この動きのなかから，現代の言語学が発展してきたとも言える。その興隆は規範倫理学を駆逐することにもなったが，現代の倫理学は言語学の成果を積極的に踏まえつつ，自らの立場を明らかにしてきたのである。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第4問 次の文章を読み，下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

日本では，1990年代に入って，政治や経済のあり方が大きく変化した。まず政治の面では，第二次世界大戦後，長らく日本の政治のあり方を枠づけてきた自民党一党優位の体制が1993年に崩壊し，これを機に，連立政権の時代が到来した。また，それ以降2000年代にかけて，衆議院に小選挙区比例代表制を導入するための①選挙制度の改革，中央省庁の再編を始めとする行政改革，事務や財政の面で②地方自治を促進させることを目的とする地方分権改革など，様々な分野における改革が推進された。一方，冷戦終結に伴う国際政治環境の激変を背景に，外交・安全保障政策の面でも大きな変化が見られるようになった。例えば，1992年制定のPKO(国連平和維持活動)協力法により自衛隊の海外派遣が行われるようになり，1990年代後半以降には，日米安全保障体制の強化も進んだ。

③日本経済のあり方も，1990年代以降，大きな変化を余儀なくされた。1990年代初めのバブル経済の崩壊に伴う経済状況の悪化，それを背景とする④財政赤字の拡大，⑤経済のグローバル化の急速な進展などにより，経済の仕組みや政府の役割の見直しを進める動きが活発化した。その一例として，政府が「規制緩和」の一環として金融制度改革を急速に進め，⑥金融システムの再構築に取り組んだことを挙げることができる。さらに近年では，新興国が急速な経済成長に伴い国際経済における地位を上昇させたことなどを背景に，工業，農業をはじめとする様々な分野で日本経済の進むべき方向性について再考する必要性に迫られている。

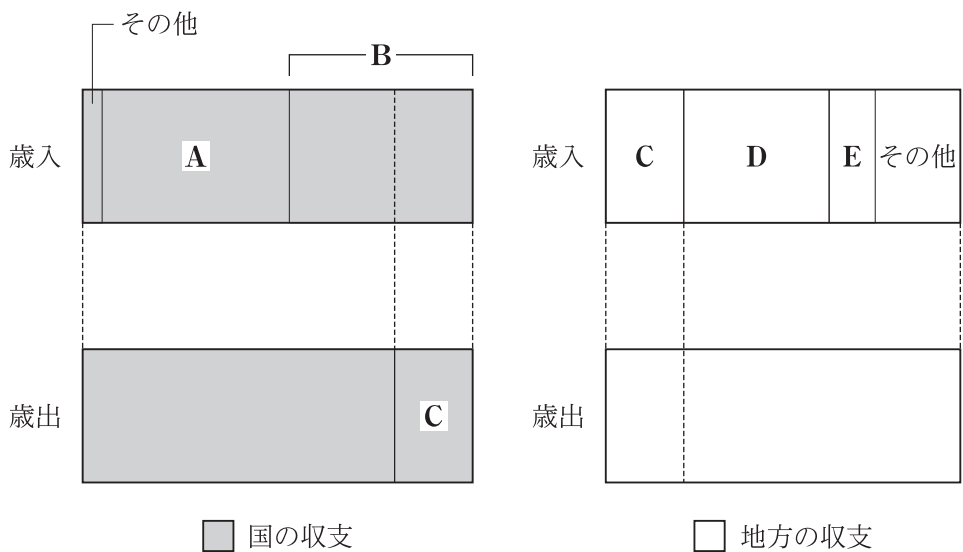
問1 下線部②に関連して，今日の日本における国会議員の選挙制度についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 衆議院議員選挙では，小選挙区と比例区との重複立候補が認められている。
- ② 参議院の比例代表選挙では，全国を一つの単位として投票する非拘束名簿式比例代表制が採用されている。
- ③ 海外在住の日本国民は，衆議院議員と参議院議員の比例代表選挙に限り投票することができる。
- ④ 衆議院と参議院の比例代表選出議員が，選挙時に名簿を提出していた他の政党に移籍した場合は議席を失う。

倫理，政治・経済

問2 下線部⑥に関連して，次の図は2012年度の国と地方の財政収支の内訳を模式的に示したものである。図中のA～Eは国税，公債金，地方税，地方交付税，地方債のいずれかを示している。これらのうち地方交付税を示すものとして正しいものを，下の①～⑤のうちから一つ選べ。

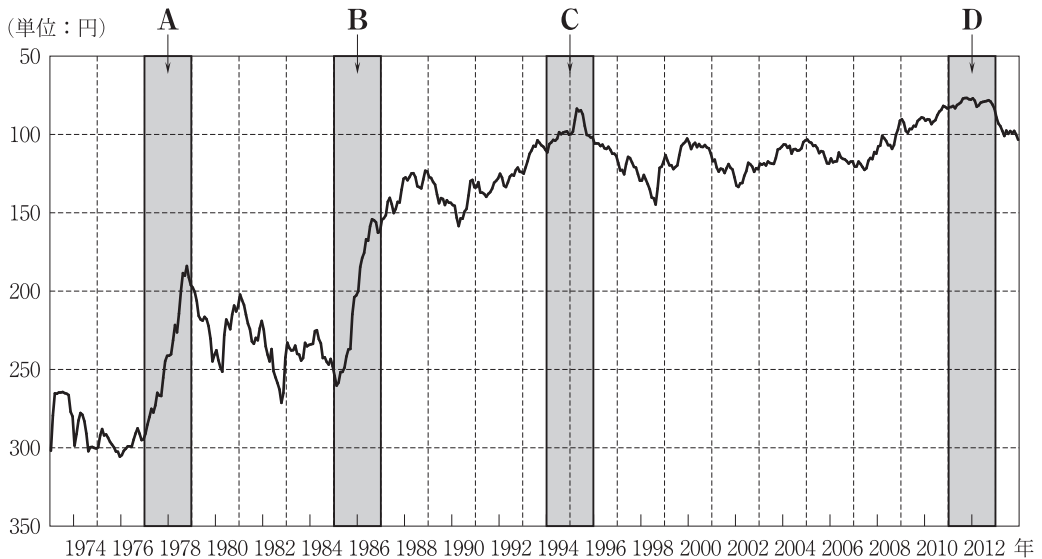
21



(注) 財政収支の内訳は，国は一般会計，地方は地方財政計画のもの。地方の歳入の「その他」は手数料，国庫支出金，地方譲与税などを含んでいる。

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

問3 下線部㉔に関連して，次の㉕は1973年から2013年にかけての外国為替市場における円の対ドル為替相場の推移を示したものである。円高が進んだ㉕中のA～Dの時期に生じた出来事についての記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 22



(注) 為替相場は，東京市場における対ドル円相場(17時時点／月中平均)で，単位は円。
(資料) 日本銀行 Web ページにより作成。

- ① Aの時期には，アジア通貨危機の発生により多くの国々で通貨価値が急落する一方，経常収支黒字国である日本の円を買う動きが活発化した。
- ② Bの時期には，先進諸国が外国為替市場に協調介入してドル高是正を行ったため，円の対ドル為替相場が急速に上昇した。
- ③ Cの時期には，ギリシャの財政危機をきっかけとしたヨーロッパ経済の混乱の中，経常収支黒字国である日本の円を買う動きが活発化した。
- ④ Dの時期には，日本の貿易収支の黒字額が大幅に増加したことが影響し，円の対ドル為替相場が戦後最高値を記録した。

倫理，政治・経済

問 4 下線部㊸に関連して，1980年代以降の財政赤字をめぐる記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 1980年代後半のバブル経済により税収が増えたため，1990年代の初めの一時期，建設国債と特例国債の発行額はいずれもゼロになった。
- ② 1990年代後半になると，特例国債の発行額が建設国債の発行額を上回るようになった。
- ③ 国債残高は1990年代までは一貫して増加を続けてきたが，2000年代以降は景気の回復を受けて減少する傾向にある。
- ④ 一般会計歳入に占める国債発行額の割合である国債依存度は，1980年代から今日まで一貫して上昇を続けている。

問 5 下線部㊹の恩恵を受けて経済成長を遂げた国における2010年以降の動向についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① インドは，日本との間で EPA(経済連携協定)を締結した。
- ② 中国の外貨準備高は，アメリカ，日本に次ぐ世界第3位となった。
- ③ 一人当たりの GDP(国内総生産)は，韓国が日本を上回っている。
- ④ 輸出額の対 GDP 比は，シンガポールが日本を下回っている。

問 6 下線部①に関連して，1990年代末以降の日本の金融政策に関する次のア～ウの記述について，その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

ア 預金準備率を引き下げてインフレーションの抑制を図る。

イ 政策金利を実質ゼロに誘導して景気を刺激する。

ウ 買いオペレーションを実施して市中銀行に対する資金供給を大幅に増やし，デフレーションからの脱却を図る。

- | | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ウー誤 | ② | アー正 | イー誤 | ウー正 |
| ③ | アー正 | イー誤 | ウー誤 | ④ | アー誤 | イー正 | ウー正 |
| ⑤ | アー誤 | イー正 | ウー誤 | ⑥ | アー誤 | イー誤 | ウー正 |

第5問 次の文章を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパでは，絶対王政といわれる政治体制の下で，強大な権力をもつ国王が王権神授説に支えられて専制政治を行い，人々の自由や権利が抑圧されていた。しかし，ヨーロッパ諸国で市民階級が力を持ち始めると，彼らは政治的・経済的な自由や権利を求めて市民革命を起し，絶対王政を打倒した。市民革命を支えたのは㉑自然法思想であったが，その展開過程で今日の基本的人権の思想に連なる考えや近代民主政治のさまざまな思想や原理が生みだされ，それら市民革命の成果は㉒各種の人権宣言や文書に明記された。こうして，国王の専制支配から脱したヨーロッパで，近代民主政治の基礎が整えられていった。

人権の保障，権力分立，法の支配は近代民主政治の基本原則をなすものであるが，それらに通底するのは国家権力を制限して人権を保障するという考え方である。このような考え方を立憲主義と呼ぶ。立憲主義は近代民主政治の根幹をなすものであり，近代憲法やそれを発展的に継受した㉓各国の現代憲法の根本原則として定着している。

以上のような市民革命の成果は㉔第二次世界大戦後に制定された日本国憲法にも受け継がれている。日本国憲法は権力分立に基づく㉕統治機構を採用し，基本的人権の尊重，国民主権主義，㉖平和主義を三大原則としているが，これらの源流はいずれも近代のヨーロッパに遡^{さかのぼ}ることができる。さらに，日本国憲法が自らを最高法規として，㉗その条規に反する法令や国の行為を無効としているのは，日本国憲法が立憲主義を原則としているからにほかならない。

問 1 下線部㉔についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 古代や中世にはみられなかった自然法思想は，自然科学のめざましい発達を背景として，近代のヨーロッパで生まれた。
- ② ルソーは，人民の一般意志によって制定される法を自然法ととらえ，そのような法に基づいて統治される国家を理想とした。
- ③ 法の支配は，国民の自由を自然法によって制限するという原理である。
- ④ グロチウスは，自然法思想に基づき，国家間の関係を律する国際法を基礎づけた。

問 2 下線部㉕についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① アメリカ独立宣言は，男女平等の普通選挙を明記している。
- ② バージニア権利章典は，自然権を保障した世界で最初の人権宣言である。
- ③ フランス人権宣言は，権力分立が人権保障にとって不可欠であるとしている。
- ④ 権利章典は，王権の制限と議会の権利を定め，イギリスにおける立憲君主制の基礎を築いた。

倫理，政治・経済

問3 下線部㉔に関連して，現行の憲法を次の表中のA～Dのように分類した場合，Aに該当する憲法をもつ国として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

28

	不文憲法	成文憲法
軟性憲法	A	B
硬性憲法	C	D

- ① イギリス
- ② アメリカ
- ③ ドイツ
- ④ 日本

問4 下線部㉕に関連して，日本国憲法の制定過程について述べた次のA～Cのうち，正しいものはどれか。最も適当なものを，下の①～⑦のうちから一つ選べ。

29

- A 日本政府は，ポツダム宣言の受諾後，マッカーサーの示唆により，大日本帝国憲法の改正に着手した。
- B 日本政府が設置した憲法問題調査委員会は，天皇主権を維持した憲法改正案(松本案)をGHQに提出したが，拒否された。
- C 日本国憲法は，大日本帝国憲法の改正手続に従い，帝国議会における審議を経て成立した。

- ① A ② B ③ C
- ④ AとB ⑤ AとC ⑥ BとC
- ⑦ AとBとC

問 5 下線部㉔に関連して、日本の統治機構についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 内閣は、法律の委任がある場合や法律を執行するために必要な場合、政令を制定することができる。
- ② 衆議院または参議院が内閣不信任決議案を可決した場合、内閣はただちに総辞職しなければならない。
- ③ 行政機関は、いかなる場合も裁判官の懲戒処分を行うことができない。
- ④ 地方自治体の首長と議員は、いずれも住民の直接選挙で選ばれる。

問 6 下線部㉕に関連して、日本の平和主義に関する次の記述ア～ウを古い順に左から並べたとき、その順序として正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 31

- ア 湾岸戦争後に自衛隊の掃海部隊がペルシャ湾に派遣され、機雷の除去にあたった。
- イ イラク戦争終結後、イラク復興支援特別措置法に基づき、自衛隊のイラクへの派遣が開始された。
- ウ アメリカで起こった同時多発テロを受けて制定されたテロ対策特別措置法に基づき、自衛隊のインド洋への派遣が開始された。

- ① アーイーウ
- ② アーウーイ
- ③ イーアーウ
- ④ イーウーア
- ⑤ ウーアーイ
- ⑥ ウーイーア

倫理，政治・経済

問7 下線部⑧に関連して，日本国憲法で規定されている政教分離の原則をめぐって争われた訴訟事件で，最高裁判所が違憲判決を下した例として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

32

- ① 尊属殺重罰規定違憲判決
- ② 愛媛玉串料訴訟違憲判決
- ③ 非嫡 ちやくしゅつし 出子相続分規定違憲判決
- ④ 衆議院議員定数配分規定違憲判決

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第6問 次の文章を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

資本主義経済の発展に伴う貧富の格差の拡大と経済的・社会的弱者の増大に対応するため，㉔各国で社会保障制度が整備されてきた。今日の各国の社会保障制度は，国情を反映して内容に違いはあるが，社会的連帯に基づき，国家の責任で国民の人間に値する生活の実現を図るという点では共通している。

日本でも第二次世界大戦後，日本国憲法で㉕社会権が保障されるようになり，国民の生存権を「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」と規定するとともに，国は社会福祉，社会保障および公衆衛生の増進を通じて国民の生存権の実現に努める義務を負うとしている。こうした憲法の規定を受けて戦後に確立した日本の社会保障制度は，㉖公的扶助，社会保険，社会福祉，公衆衛生の四つの柱からなり，高度経済成長期には豊かな経済力を裏付けとして，社会保障制度の整備が急速に進められた。こうして，1961年には国民皆保険・国民皆年金体制が実現し，その後も高齢者の医療費の無料化を実現するなど制度の拡充が行われた。

しかし，石油危機を契機とする経済の低迷や㉗少子高齢化の進展により，社会保障費の抑制や負担のあり方が重要な検討課題となり，1980年代以降，㉘医療や㉙年金などの制度の見直しが相次いで行われるようになった。その一方で，㉚ノーマライゼーションという考え方の普及に伴い，その理念を実現するための新たな制度の導入や環境整備も進められている。

問 1 下線部㉔に関連して，世界の社会保障制度の歴史についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 33

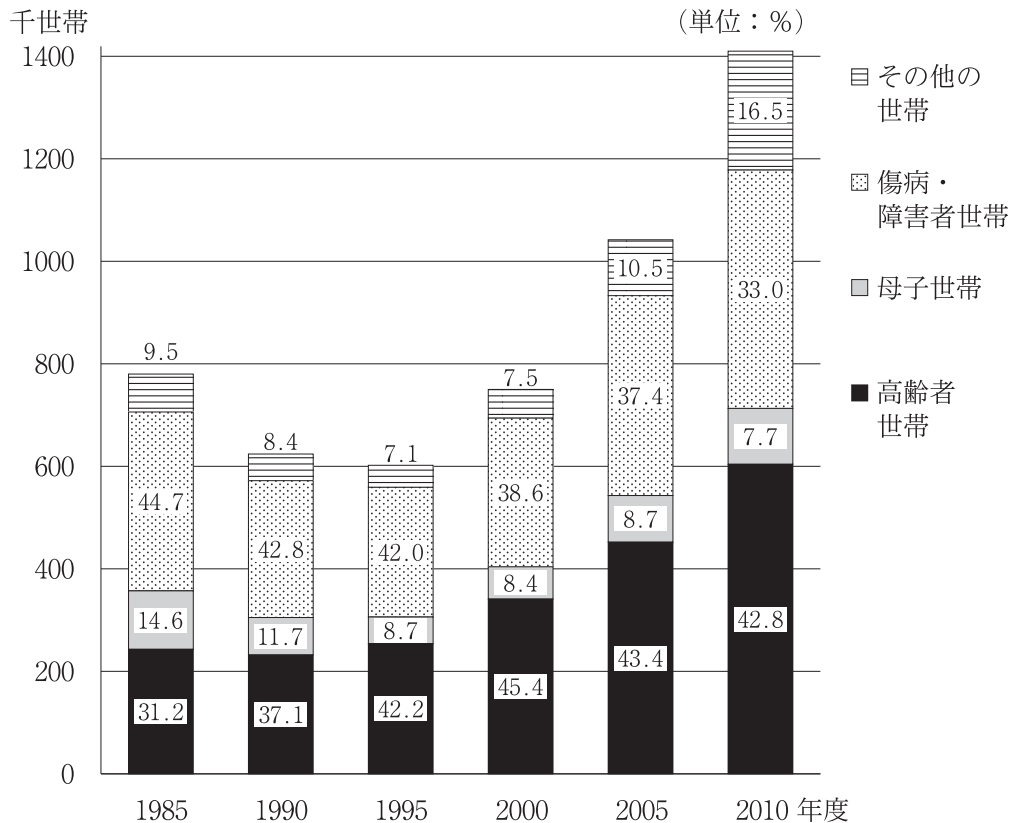
- ① イギリスでは，エリザベス救貧法が制定され，同法に基づき行われた生活困窮者の救済は，公的扶助の先駆けとなった。
- ② ドイツでは，ビスマルクが，疾病保険や労働者災害保険など，世界最初の社会保険制度を創設した。
- ③ アメリカでは，ニューディール政策の一環として社会保障法が制定され，全国民を対象とする医療保険制度が実現された。
- ④ イギリスでは，ベバリッジ報告に基づき，第二次世界大戦後に「ゆりかごから墓場まで」をスローガンとする充実した社会保障制度が整備された。

問 2 下線部㉕に関連して，日本国憲法が保障する社会権についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 最高裁判所は，朝日訴訟において，憲法上の生存権の規定は直接個々の国民に対して具体的権利を与えたものであるとした。
- ② 最高裁判所は，堀木訴訟において，障害福祉年金と児童扶養手当の併給を禁止した法規定を違憲であるとした。
- ③ 勤労権を保障するために職業安定法が制定され，公共職業安定所(ハローワーク)が設置されている。
- ④ 労働三権を保障するために制定された労働組合法は，使用者による作業所閉鎖(ロックアウト)を不当労働行為として禁止している。

問3 下線部㉔に関連して，次の㉕は生活保護法に基づき生活保護を受けている被保護世帯数の推移を世帯類型別に示したものである。この㉕から読みとれる記述として最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

35



(注) 「その他の世帯」には保護停止中の世帯も含む。

(資料) 総務省統計局『日本の統計』(各年度版)により作成。

- ① 被保護世帯の総数を見ると，2010年度の総数は1985年度の総数の2倍以上になっている。
- ② どの年度についても，高齢者世帯数が最も多い。
- ③ 母子世帯の割合は，1985年度をピークに，その後は一貫して減少している。
- ④ 1985年度については，傷病・障害者世帯が4割以上を占めている。

問 4 下線部㊸に関連して，日本の少子高齢化の特徴や現状についての記述として誤っているものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 日本における高齢化の要因の一つとして，出生率の低下がある。
- ② 日本の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に出産する子どもの数の平均値）は，今日1.0を下回っている。
- ③ 日本の総人口はすでに減少に転じており，「人口減少社会」が到来している。
- ④ 日本の高齢化率が7％から14％に至るまでの期間は，他の先進国に比べて短い。

問 5 下線部㊹に関連して，日本の医療保険制度についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 自営業者や農家は，国民健康保険に加入する。
- ② 65歳以上の全国民を対象とした後期高齢者医療制度が実施されている。
- ③ 健康保険の被保険者本人の窓口負担（自己負担）の割合は徐々に引き下げられ，現在はゼロになっている。
- ④ 第二次世界大戦前の日本には医療保険制度は存在せず，戦後になって初めて設けられた。

倫理，政治・経済

問 6 下線部①に関連して，日本の年金制度についての記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① 現行の年金の財源調達方式は，在職中に積み立てた保険料で退職後の年金給付をまかなう賦課方式である。
- ② 公務員は，共済組合年金と基礎年金(国民年金)の両方に加入する。
- ③ 国民年金は任意加入なので，学生や専業主婦などは加入しなくてもよい。
- ④ 高齢者の増加により，厚生年金の支給開始年齢が引き下げられる一方，給付水準は現役世代の所得並みに引き上げられた。

問 7 下線部⑧の理念の説明として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① 従来の働き方を見直して，仕事と生活を両立させる。
- ② 誰にでも使いやすいように，道具などをデザインする。
- ③ 労働者が仕事を分かち合い，雇用を維持する。
- ④ 高齢者や障害者などを含め，すべての人が共に暮らせる社会をつくる。

3 2科目受験者の試験の進行方法について(2科目受験者のみ確認)

- ① 先に解答する科目を「第1解答科目」、後に解答する科目を「第2解答科目」とし、それぞれの解答用紙に記入しなさい。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
 - ② 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
 - ③ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、問題冊子や参考書などを開いてはいけません。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、10 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように**解答番号10の解答欄の③**にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
10	①	②	● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際には、「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し、試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し、再確認しなさい。